

入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和8年 7月16日

契約担当官

航空自衛隊西部航空警戒管制団

会計隊長 濱崎 祥幸

本工事は、現場閉所により週休2日を確保する「完全週休2日制工事（土日）」の試行対象工事である。

1 工事概要

- (1) 工 事 名 #142庁舎便所改修工事
- (2) 工事場所 航空自衛隊春日基地（北地区）
- (3) 工 期 契約締結日～令和9年3月31日
- (4) 本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。
- (5) 見積参考資料の交付について
入札説明書に記載された「指定品目」に該当する工事については、一般競争参加資格確認申請書を提出し、競争参加資格があると認められたものに対し、入札書の提出期限の6日前（行政機関の休日を除く。）までに見積参考資料を交付する試行工事であるため申し出るものとする。
- (6) 単品スライドの「特例措置」について
指定品目については、契約後に建設工事請負契約書第27条第5項（単品スライド）による請求があった場合、1品目としてスライド判定を行う（「特例措置」）ものとする。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 防衛省における令和7年、8年度一般競争（指名競争）参加資格（以下「防衛省競争参加資格」という。）のうち、「建築一式」、「内装仕上」、「管」又は「電気」で級別の格付けを受けていること。
（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付けを受けていること。）
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（(2)の再度級別の格付けを受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 防衛省競争参加資格の「建築一式」に係る等級（防衛省競争参加資格の資格審査結果通知書（以下「資格審査結果通知書」という。）の記3の等級）がB、C又はD等級、「内装仕上」、「管」又は「電気」がA、B又はC等級であること。

- (5) 一般競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）、申請書記載の競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）及び資格審査結果通知書の提出期限の日から開札の時点までの期間に、防衛省のいずれかの地方防衛局長又は地方防衛支局長（長崎防衛支局長を除く。）から、工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について（防整施（事）第150号28.3.31）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (6) 入札に参加しようとする者との間に資本関係又は人的関係がないこと。
- (7) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者でないこと。
- (8) 情報保全に係る履行体制について懸念が存在する者又は業務従事者若しくは親会社等との国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保証されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者は入札参加を認めない。

[(9) は、請負金額が4500万円以上（建築一式9000万円以上）の場合に適用する。]

- (9) 次の基準を全て満たす監理技術者又は主任技術者（以下「監理技術者等」という。）を当該工事に専任で配置できること。
- ア 一級建築士又はこれと同等以上の資格を有する者である。【建築工事の場合】
- イ 過去15年の間に同類と認める工事の経験を有する者である（原則、着工から完成まで従事している。）
- なお、当該経験が平成13年12月25日以降に完成した防衛省発注機関（旧防衛施設局及び旧防衛施設支局を含む。）の発注した工事に係るものにあつては、評定点合計が65点未満のものを除く。また、経験が工事成績相互利用登録機関が発注した工事で工事成績評定相互利用対象工事に該当するものである場合は、工事成績の評定点が65点未満のものを除く。
- ウ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者である。

3 入札手続等

(1) 担当部隊等

〒816-0804 福岡県春日市原町3-1-1

航空自衛隊西部航空警戒管制団（春日基地）会計隊契約班 担当 中村

TEL 092-581-4031（内線2895）

FAX 092-571-5594

(2) 入札説明書等の交付

ア 交付期間

令和8年7月16日から令和8年8月3日まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日を除く。）の毎日、午前8時15分から午後5時00分

イ 交付場所

3(1)に同じ

ウ 交付種類

入札説明書、仕様書、申請書、資料、その他、契約担当官が必要と認めるもの

エ 交付方法

春日基地ホームページ掲載

(3) 申請書及び誓約書、資料並びに資格審査結果通知書の提出期限等

ア 提出期限

令和8年8月3日 午後5時00分

イ 提出方法

持参又は郵送（書留郵便に限る。）若しくは託送（書留郵便と同等のものに限る。）（以下「郵便等」という。）する。

(4) 入札書等の提出期限等

ア 提出期限

令和8年8月28日 午後5時00分

イ 工事費内訳明細書の提出

工事費内訳明細書についても、入札書と同時に提出するものとする。

ウ 提出方法

持参又は郵送等

※ 入札書及び工事費内訳明細書を各々封筒に入れて封かんし、入札書を入れた封筒の表に「入札書在中」と朱書きする。さらにこれらを1つの封筒に入れて封かんし、封筒の表に工事名、開札日時及び商号又は名称を記載の上、提出する。また、一般競争参加資格確認通知書（入札説明書第7項第7号に示すもの）又はその写しを提出する。

(5) 開札の日時及び場所

ア 日時 令和8年9月1日 午前13時30分

イ 場所 航空自衛隊春日基地会計隊入札室

4 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金

免除

(3) 契約保証金

免除。ただし、落札者は、公共工事履行保証証券又は履行保証保険契約に係る証券による保証（引き渡した工事目的物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないもの（以下「契約不適合」という。）である場合において当該契約不適合を保証する特約を付したものに限る。）を付するものとする。この場合の保証金額は、請負代金額の10分の1（予決令第86条の調査を受けた者との契約については10分の3）以上とする。

(4) 入札の無効 次の掲げる入札は無効とする。

ア 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札

イ 申請書、資料を含む提出書類に虚偽の記載をした者のした入札

ウ 入札に関する条件に違反した入札

(5) 落札者の決定方法

予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあつて著しく不適當であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

(6) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準（以下「調査基準価格」という。）を下回っている場合は、予決令第86条の調査（以下「低入札価格調査」という。）を行うので、協力しなければならない。

(7) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。

(8) 契約書作成の要否
要

(9) 適用する契約条項

本工事は、航空自衛隊標準契約条項建設工事請負契約条項、適用契約条項及び暴力団排除に関する特約条項を適用する。

(10) 資料のヒアリングを行う場合がある。

(11) 関連情報を入手するための照会窓口
3 (1)に同じ。

(12) 競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加

上記2 (2)に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も上記3 (3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

[(13) アは、請負金額が4500万円以上（建築一式9000万円以上）の場合に適用する。]

(13) 配置予定監理技術者の確認

ア 落札者決定後、配置予定の監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。

イ 種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定技術者の変更を認めない。

[(14) は、請負金額が4500万円以上（建築一式9000万円以上）の場合に適用する。]

(14) 専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。

(15) 詳細は、入札説明書(工事) による。

入札書

令和8年9月1日

契約担当官

航空自衛隊西部航空警戒管制団

會計隊長 濱崎 祥幸 殿

貴通知・公告に対し、入札(見積)及び契約心得・標準契約条項等承知の上、下記のとおり入札致します。

$$\mathbb{Y}$$

住所

会社名

代表者名

印

工 期 ● 契約締結日～令和9年3月31日●

工事場所 航空自衛隊春日基地(北地区)

内 訳

[illegible]

委任状

令和8年9月1日

契約担当官
航空自衛隊西部航空警戒管制団
会計隊長 濱 崎 祥 幸 殿

件名： #142庁舎便所改修工事

委任事項

- 1 入札書及び見積書の提出に関する一切の権限
- 2 契約の締結、契約の履行並びに代金の請求に関する一切の権限

代理人・氏名 _____ 印

委任者

住所

会社名

代表者名 _____ 印

仕 様 書

- 1 工事件名：#142庁舎便所改修工事
2 工事場所：航空自衛隊春日基地（北地区）
3 工事概要：本工事は庁舎の便所を改修するものである。
4 工事内容

工 種	規格・寸法	数量	単位	備 考
A 建築改修工事				
1. 直接仮設				
墨出	仕上のみ	44.0	m ²	
養生	仕上のみ	63.4	m ²	
整理清掃後片付	仕上のみ	63.4	m ²	
内部足場	脚立足場 1か月	63.4	m ²	
外部足場	900枠 手摺先行足場	65.5	m ²	
竣工時清掃費		63.4	m ²	
2. 防水				
面台 シーリング	MS-2 10x10	9.7	m	
流し台 シーリング	MS-2 10x10	4.4	m	
3. タイル				
面台 ホリエタ系人造大理石	W=120x15	9.7	m	
2階男子便所 汚垂石タイル	D600xW2300 材工共	1	か所	TOTO ハイト・レタ・フロアPU同等品
3階男子便所 汚垂石タイル	D600xW2300 材工共	1	か所	TOTO ハイト・レタ・フロアPU同等品
4. 木				
WD1 三方枠	800x2000 片開き戸	2	か所	
5. 金属				
軽量鉄骨壁下地	65型 @300	18.1	m ²	
軽量鉄骨壁下地	65型 @300 引込2重壁	7.3	m ²	
軽量鉄骨壁下地	65型 @300 ライニング	14.5	m ²	
軽量鉄骨壁下地開口補強	65型 750x2000	2	か所	
軽量鉄骨壁下地開口補強	65型 800x2000	2	か所	
軽量鉄骨壁下地開口補強	65型 850x2000	2	か所	
軽量鉄骨天井下地	19型@225	40.7	m ²	
軽量鉄骨天井下地開口補強	19型450x450	4	か所	
6. 左官				
床 既存モルタル下地補修	モルタル下地調整（素地ごしらえB種）	5.3	m ²	長尺シート撤去跡
床 モルタル下地	t=50既存タイル面張物下	35.4	m ²	段差解消のため
7. 建具				
7-1. 鋼製建具				（法定福利費を含む）

SD1 エアライズム取替え

取付費

運搬費

7-2. 軽量鋼製建具

LSD1 自閉式片引き込み戸

取付費

運搬費

7-3. 木製建具

WD1 片開き戸

7-4. ガラス

型板ガラス

型板ガラス

透明ガラス

ガラスシーリング

ガラス清掃

8. 塗装

SOP塗替え

木製建具枠 SOP塗

9. 内装

湯沸室床 長尺塩ビシート

前室床 長尺塩ビシート

便所床 長尺塩ビシート

湯沸室 ソフト巾木

便所 ソフト巾木

壁 シーリング石膏ボード

湯沸室壁 フォミン不燃化粧合板

便所壁 フォミン不燃化粧合板

便所壁 フォミン不燃化粧合板

ライニング壁 フォミン不燃化粧合板

天井 化粧石膏ボード

850x2000 焼付塗装

800x2000 フォミン化粧合板

t=4.0（木製建具面）

t=4.0（鋼製建具面）

t=3.0（既存建具面）

両面

既存鋼製建具面 枠共

木部 細巾 素地ごしらえ共

t=2.0 塩ビシ接着

t=2.0 塩ビシ接着

t=2.0 抗菌タイプ 塩ビシ接着

H=60

H=60

t=12.5

t=3.0既存RC壁面

t=3.0

t=3.0既存RC壁面

t=3.0

t=9.5

2 か所

1 式

1 式

2 か所

1 式

1 式

2 か所

0.2 m²0.2 m²0.5 m²

10.2 m

1.0 m²5.2 m²

9.6 m

5.3 m²12.3 m²20.4 m²

5.1 m

47.5 m

55.9 m²17.7 m²40.5 m²67.9 m²12.5 m²40.7 m²

（法定福利費を含む）

工事関係者以外不許複製

工 事 件 名	# 1 4 2 庁舎便所改修工事		
図 面 名 称	特記仕様書（1）		
図面番号	02/40	縮 尺	NS
航 空 自 衛 隊 春 日 基 地		令和 8 年 7 月 9 日	

B 電気設備改修工事					取外し再使用あり 埋込スイッチ	1P15A×1+1PL15A×1	1	個	
1. 電灯設備					2. コンセント設備				
ケーブル	EM-EEF1.6-2C コロガシ	11	m		電線	EM-IE2.0 PF内	20	m	
ケーブル	EM-EEF1.6-2C PF内	6	m		ケーブル	EM-EEF2.0-3C コロガシ	55	m	
ケーブル	EM-EEF1.6-3C コロガシ	49	m		ケーブル	EM-EEF2.0-3C 管内	50	m	
ケーブル	EM-EEF1.6-3C 管内	6	m		ケーブル	EM-EEF2.0-3C PF内	19	m	
ケーブル	EM-EEF1.6-3C PF内	11	m		電線管	PF22 インベイ	12	m	
ケーブル	EM-EEF2.0-3C コロガシ	2	m		電線管	G22 露出	35	m	
ケーブル	EM-EEF2.0-3C PF内	2	m		メタルモール	A型 露出	14	m	
電線管	PF16 インベイ	6	m		スイッチボックス	タカモトA型用 1個用	7	個	
電線管	PF22 インベイ	9	m		アウトレットボックス	四角中浅 C付	8	個	
メタルモール	A型 露出	6	m		ブルボックス	200×200×100 SUS-WP	3	個	
再取付 ケーブル	VVF1.6-3C 管内	2	m		埋込コンセント	2P15AE×2,ET付 金属プレート	13	個	
再取付 メタルモール	A型・露出	2	m		開閉器	ELCB2P20A	2	個	
スイッチボックス	1個用	6	個		露出配管用支持ブロック	ゴムベース付	13	個	
アウトレットボックス	四角中浅 C付	8	個		壁貫通補修		2	箇所	
アウトレットボックス	四角中深 C付	2	個		撤去 電線	IV2.0 PF内	32	m	
埋込スイッチ	1P15A×1 金属プレート	4	個		撤去 ケーブル	VVF2.0-3C コロガシ	41	m	
埋込スイッチ	1P15A×1+1PL15A×1 金属プレート	3	個		撤去 ケーブル	VVF2.0-3C 管内	15	m	
人感センサー	親機	2	個		撤去 ケーブル	VVF2.0-3C PF内	7	m	
人感センサー	子機 換気扇接続端子付	2	個		撤去 メタルモール	A型 露出	15	m	
操作ユニット	2回路用 (切-自動-連続)	2	個		撤去 アウトレットボックス	四角中浅 C付	2	個	
照明器具	LSS9-4-37	7	台		撤去 スwitchボックス	タカモトA型用 1個用	6	個	
照明器具	LBF3MP/RP-2-13	4	台		撤去 埋込コンセント	2P15AE×2,ET付	9	個	
照明器具	K キッチンライト	1	台		撤去 防水コンセント	2P15AE×1,ET付	2	個	
照明器具	LRS1-13	2	台		3. 自動火災報知設備				
撤去 電線	IV1.6 PF内	102	m		ケーブル	EM-AE1.2-4C コロガシ	14	m	
撤去 電線	IV2.0 PF内	22	m		ケーブル	EM-AE1.2-4C 管内	2	m	
撤去 ケーブル	VVF1.6-2C コロガシ	9	m		メタルモール	A型 露出	2	m	
撤去 ケーブル	VVF1.6-3C コロガシ	10	m		アウトレットボックス	四角中浅 C付	3	個	
撤去 電線管	PF14 インベイ	22	m		定温式スポット型感知器	1種 防水	3	個	
撤去 電線管	PF16 インベイ	10	m		壁貫通補修		3	箇所	
取外し再使用あり ケーブル	VVF1.6-3C 管内	2	m		撤去 定温式スポット型感知器	1種	1	個	
取外し再使用あり メタルモール	A型 露出	2	m						
撤去 埋込スイッチ	1P15A×2+確認表示灯	1	個						
撤去 埋込スイッチ	1P15A×3+確認表示灯	2	個						
撤去 アウトレットボックス	四角中浅 C付	5	個						
撤去 照明器具	FL20W-1 露出形	5	個						
撤去 照明器具	FL20W-2 露出形	1	個						
撤去 照明器具	FL40W-1 露出形	9	個						

工事関係者以外不許複製

工 事 件 名	# 1 4 2 庁舎便所改修工事		
図 面 名 称	特記仕様書(3)		
図 面 番 号	04/40	縮 尺	NS
航 空 自 衛 隊 春 日 基 地		令和 8 年 7 月 9 日	

取外し再使用あり 換気扇	天井埋込 (1階 便所のみ)	1	台		排水配管保温 撤去	天井内 GWt20 75A	15	m	
ｽﾊﾞｲﾗﾙｸﾞｸﾄ	亜鉛鉄板 100φ	14	m		排水配管保温 撤去	天井内 GWt20 100A	7	m	
ｽﾊﾞｲﾗﾙｸﾞｸﾄ	亜鉛鉄板 150φ	12	m		床上掃除口 撤去	00B 80	3	個	
ｽﾊﾞｲﾗﾙｸﾞｸﾄ	亜鉛鉄板 200φ	1	m		床上掃除口 撤去	00B 100	1	個	
ｽﾊﾞｲﾗﾙｸﾞｸﾄ保温	天井内 RWt50 150A	3	m		排水金物 撤去	T3B 50A	2	個	
SUS製ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ	150φ	2	個		排水配管切断	鋼管・保温なし・40A	1	箇所	
SUS製ﾊﾞｲﾌﾞﾌｰﾄﾞ	200φ	1	個		排水配管切断	鋼管・保温なし・65A	2	箇所	
ｸﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾁｰ穿孔	150mm×200L	2	箇所		排水配管切断	鋼管・保温(天井)・40A	2	箇所	
7. 撤去					排水配管切断	鋼管・保温(天井)・100A	2	箇所	
ﾌﾗｯｼｬﾊﾞﾙﾌﾞ式洋風大便器 撤去		5	組		給湯・保温付架橋ｷﾞﾘｽﾚﾝ管 撤去	機械室・便所 20A	21	m	
壁掛小便器 撤去		5	組		配管用炭素鋼鋼管 撤去	機械室・便所 20A	1	m	
壁掛手洗器 撤去		4	組		単口ﾋｰｽﾞｺｯｸ		1	個	
掃除用流し 撤去		2	組		ｶﾞｽ配管切断	鋼管・保温なし・20A	2	箇所	
単水栓 撤去		2	個		ｽﾊﾞｲﾗﾙｸﾞｸﾄ 撤去	100φ	8	m	
水道用ｷﾞﾘｽﾚﾝ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管 撤去	機械室・便所 20A	22	m		ｽﾊﾞｲﾗﾙｸﾞｸﾄ 撤去	200φ	11	m	
水道用ｷﾞﾘｽﾚﾝ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管 撤去	機械室・便所 25A	12	m		ｸﾞｸﾞ保温 撤去	天井内 RWt50 200A	8	m	
水道用ｷﾞﾘｽﾚﾝ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管 撤去	機械室・便所 32A	18	m		ﾍﾞﾝﾄﾞｷｬｯﾌﾟ 撤去	VC200	3	個	
水道用ｷﾞﾘｽﾚﾝ粉体ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管 撤去	機械室・便所 40A	3	m		ｸﾞｸﾞ用換気扇 撤去		3	台	
給水・保温付架橋ｷﾞﾘｽﾚﾝ管 撤去	機械室・便所 20A	16	m		圧力配管用炭素鋼鋼管 撤去	機械室・便所 20A	10	m	
給水配管保温 撤去	天井内 GWt20 20A	22	m		圧力配管用炭素鋼鋼管 撤去	機械室・便所 25A	8	m	
給水配管保温 撤去	天井内 GWt20 25A	12	m		蒸気配管保温 撤去	天井内 GWt20 20A	9	m	
給水配管保温 撤去	天井内 GWt20 32A	18	m		蒸気配管保温 撤去	天井内 GWt20 25A	6	m	
給水配管保温 撤去	天井内 GWt20 40A	3	m		鋳鉄製壁掛放熱器 19節 撤去		1	台	
仕切弁 撤去	20A	2	個		鋳鉄製壁掛放熱器 22節 撤去		1	台	
給水配管切断	鋼管・保温(天井)・20A	5	箇所		石棉含有調査	調査・報告書作成	1	式	
給水配管切断	鋼管・保温(天井)・32A	2	箇所						
給水配管切断	鋼管・保温(天井)・40A	2	箇所						
排水用鋳鉄管 撤去	機械室・便所 40A	6	m						
排水用鋳鉄管 撤去	機械室・便所 50A	3	m						
排水用鋳鉄管 撤去	機械室・便所 75A	15	m						
排水用鋳鉄管 撤去	機械室・便所 100A	7	m						
排水用鉛管 撤去	機械室・便所 50A	10	m						
排水用鉛管 撤去	機械室・便所 65A	5	m						
排水用鉛管 撤去	機械室・便所 75A	6	m						
配管用炭素鋼鋼管 撤去	機械室・便所 50A	8	m						
配管用炭素鋼鋼管 撤去	機械室・便所 65A	19	m						
硬質塩化ビニル管 撤去	機械室・便所 50A	11	m						
排水配管保温 撤去	天井内 GWt20 40A	6	m						
排水配管保温 撤去	天井内 GWt20 50A	3	m						

5 特記事項

- (1) 本工事の施工に当たっては、本仕様書及び設計図面によるほか、国土交通省大臣官房営繕部制定「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編、電気設備工事編、機械設備工事編）により実施するものとする。
- なお「公共建築工事標準仕様書」に記載されていない工事は、「公共建築工事標準仕様書」によるものとする。
- (2) 本仕様書及び設計図面に明記なき事項であっても、技術的及び取り合わせ上実施すべき事項については、監督官との協議のうえ請負者の負担において実施するものとする。

工事関係者以外不許複製

工 事 件 名	# 1 4 2 庁舎便所改修工事		
図 面 名 称	特記仕様書(5)		
図面番号	06/40	縮 尺	NS
航 空 自 衛 隊 春 日 基 地		令和 8 年 7 月 9 日	

- (3) 請負者は、工事に關し疑義が生じた際は、監督官を通じ契約担当官と協議するものとする。
- (4) 請負者は、必要な資格を有した現場代理人又は主任技術者を指名し、現場に常駐させ、その作業の監督指導を徹底させること。
- (5) 基地内の施設等に破損を与えないよう十分注意して実施するものとする。請負者の責に帰すべき理由において、万一破損させた際は、速やかに請負者の負担において原形に復旧するものとする。
- (6) 本工事に使用する製作品等に当たっては、作成前に現場寸法計測し、事前に承認図等を官測に提出し承諾を受けるものとする。
- (7) 撤去工事
- ア 請負者は、アスベスト含有箇所の撤去工事前に関係機関に必要な書類の提出を行うものとする。
- イ 1 階男子便所、天井部分の施工については撤去工事のみとし、また既設の蛍光灯用、全ねじ吊りボルトについては残置するものとする。
- (8) 仮設工事
- ア 既存部分の養生は、ビニールシート、合板等の適切な方法で養生を行うものとする。
- イ アスベスト含有箇所の養生は、適切な処置を施しアスベストの飛散防止を行うものとする。
- (9) 塗装工事
- 仕上げの色合いは見本帳によるものとする。
- (10) 石綿含有調査
- ア 調査に当たっては、石綿障害予防規則等の関係法令に定められた有資格者が従事するものとし、免状等の写しを事前に監督官へ提出するものとする。
- イ 請負者は、調査結果判明後、速やかに調査結果報告書を作成し、監督官に提出するものとする。また、含有調査の結果、石綿含有が確認された場合には関係法令に従い適切に処置するものとする。
- (11) その他
- ア 各設備設置完了後、作動試験を実施し、機器が正常に機能することを確認するものとする。
- イ 本工事において、必要な官公署等への届出については、請負者が実施するものとする。
- ウ 請負者は、着工前に工事の施行に携わる者の法令上必要な資格免状の写しを監督官に提出するものとする。
- (12) 本工事は、完全週休 2 日制工事（土日）の試行対象工事である。
- (13) 週休 2 日の考え方
- ア 完全週休 2 日（土日）とは、対象期間の全ての週において、原則として土曜日及び日曜日を現場開所（現場休息）日に指定し、2 日以上現場開所（現場休息）を行ったと認められる状態をいう。ただし、対象期間の日数が 7 日に満たない週においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場開所（現場休息）を行っていれば、達成しているとみなす。また、土曜日又は日曜日に現場作業を行うこととされている場合は、受発注者間で協議した上で、当該曜日に代わる曜日を現場開所日（現場休息日）に指定するものとする。
- 月単位の週休 2 日とは、対象期間内における全ての月で現場開所（現場休息）日数の割合が 28.5%（8 日 / 28 日）以上の水準に達する状態をいう。ただし、暦上の土曜日及び日曜日の日数の割合が 28.5% に満たない月においては、当該月の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場開所を行っている状態をいう。
- 通期の週休 2 日とは、対象期間において、28.5%（8 日 / 28 日）以上の現場開所（現場休息）を行ったと認められることをいう。
- なお、降雪、出水期、猛暑日等による予定外の現場開所についても、現場開所日数に含めるものとする。
- イ 対象期間は、工事着手日から工事完成日までの期間とするが、そのうち、年末年始 6 日間及び夏季休暇 3 日間、工場製作のみの期間、工事全体の一時中止期間、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間などは含まない。
- ウ 現場開所日とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、1 日を通して現場及び現場事務所が開所された日をいう。
- (14) 現場開所実績報告書
- 受注者は、毎月末までに現場開所実績報告書を作成し、翌月 10 日までに監督官へ提出するものとする。ただし、工事完成月については、監督官が指定する日までに現場開所実績報告書を提出するものとする。
- (15) 総合工事工程表の作成
- 受注者は、発注時の設計図書や発注者から明示される事項を踏まえ、総合工事工程表を作成する。総合工事工程表を作成するに当たっては、当該工事の規模及び難易度、地域の実情、自然条件、工事内容、施工条件等のほか、建設工事に従事する者の週休 2 日の確保等、

下記の条件を適切に考慮する。

- ア 建設工事に従事する者の休日（週休 2 日に加え、祝日、年末年始及び夏季休暇）の確保
- イ 建設業者が施工に先立って行う労務・資機材の調達、調査・測量、現場事務所の設置等の「施工準備期間」
- ウ 施工終了後の自主検査、後片付け、清掃等の「後片付け期間」
- エ 降雪、出水期、猛暑日等の作業不能日数

(16) 工事工程の共有

- ア 工事において、受発注者間で工事工程のクリティカルパスを共有し、工程に影響する事項がある場合には、その事項の処理対応者等を明確にするものとする。
- イ 円滑な協議を行うため、施工当初において工事工程（特にクリティカルパス）と関連する案件の処理期限（誰がいつまでに処理し、どの作業と関連するの）について、受発注者で共有するものとする。
- ウ 工事工程の共有に当たっては、必要に応じて下請け業者（専門工事業者等の技術者等）を含めるなど、共有する工程が現場実態にあったものとなるよう配慮するものとする。
- エ 工程に変更が生じた場合には、その要因と変更後の工事工程について受発注者間で共有すること。また、工程の変更理由が受注者の責によらない場合は、適切に工期の変更を行うものとする。

(17) 現場開所の達成状況及び精査

- 対象期間における全ての週において完全週休 2 日（土日）が達成できていない又は月単位の週休 2 日が達成できていない場合は、補正した労務費（公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員及び機械設備据付工）、現場管理費及び市場単価等を、請負代金額の変更により減額するものとする。

6 管理事項

- (1) 請負者は、監督官の指示する工事関係書類を期日（別表のとおり）までに提出するものとする。

- (2) 工事の写真については、着工前、完成後及び作業中の隠ぺいとなる箇所並びに監督官の指示する箇所を撮影し、製本したアルバムを提出するものとする。

なお、作成要領については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「営繕工事写真撮影要領（令和 5 年改訂）」、「営繕工事写真作成要領」及び「工事写真撮影ガイドブック（令和 5 年版）」を参考に整理するものとする。

- (3) 発生材（監督官が指定した物）は、種別毎に整理し調査を作成及び指定場所に集積のうえ監督官に引継ぐものとする。

- (4) 本工事の施工により発生する産業廃棄物の処分（又は特定建設資材の再資源化に係る処分）は、廃棄物の処分及び清掃に関する法律（昭和 45 年法律第 137 号）（又は建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成 12 年法律第 104 号））に基づいて適正に処分するものとする。

- (5) 処分数量等が現場と設計図書で明らかに異なる場合は、監督官を通じ契約担当官と協議するものとする。

- (6) 工事施工に関係する施設及び監督官の指示する場所以外への立入は禁止する。

- (7) 請負者は、すべての作業終了後、必要な書類を提出したのち検査官が実施する検査を受けるものとする。

7 一般事項

- (1) 工事関係書類、パソコン及び可搬記憶媒体の適切な管理を行い情報流出の防止に万全を期するものとし、下記の事項を厳守すること。
- ア パソコン及び可搬記憶媒体を基地内に持ち込む際には、監督官に申し出て必要な処置を行うこと。
- イ 工事関係書類の作成等を行うパソコンについては、ファイル交換ソフトをインストールしていないものを使用し、パソコン内の工事に関するデータは検査終了後速やかに消去すること。

工事関係者以外不許複製

工事件名	# 1 4 2 庁舎便所改修工事		
図面名称	特記仕様書(6)		
図面番号	07/40	縮 尺	NS
航空自衛隊春日基地		令和 8 年 7 月 9 日	

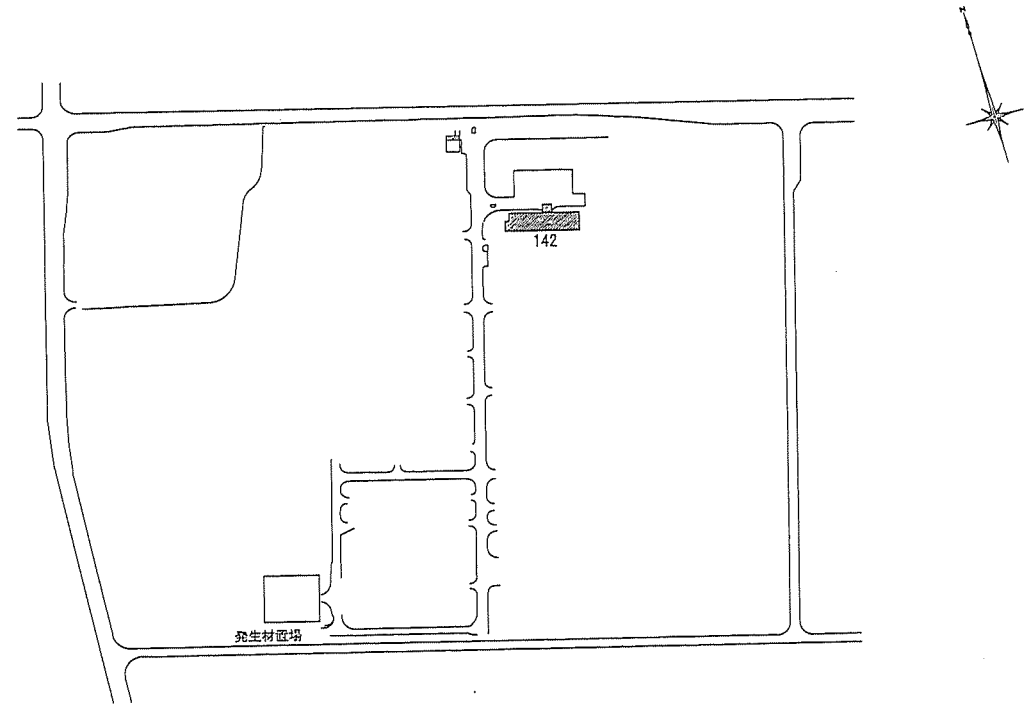
- (2) 請負者は、安全に十分留意するものとし、万一事故が発生した際は請負者の責任において適切に処置すること。
- (3) 請負者は、設計図書等を当該工事関係者以外に貸出し、複写及び閲覧させてはならない。
- (4) 請負者は、必要な資格を有した現場代理人又は主任技術者を指名し、現場に常駐させ、その作業の監督指導を徹底させること。
- (5) 請負者は、基地内の電気及び水を使用する場合、必要書類を提出するとともに、請負者の負担においてメーターを設置し、工事開始前及び終了後に請負者、監督官双方立会いのもと使用量を確認するものとする。
- (6) 作業時間は、平日の8時15分から17時まで（内1時間は休憩時間）を基準とし、この時間帯以外に作業を行う場合は、あらかじめ監督官に申し出て許可を得るものとする。

工事関係者以外不許複製

工 事 件 名	# 1 4 2 庁舎便所改修工事		
図 面 名 称	特記仕様書(7)		
図 面 番 号	08/40	縮 尺	NS
航 空 自 衛 隊 春 日 基 地		令和 8 年 7 月 9 日	



案内図 NS

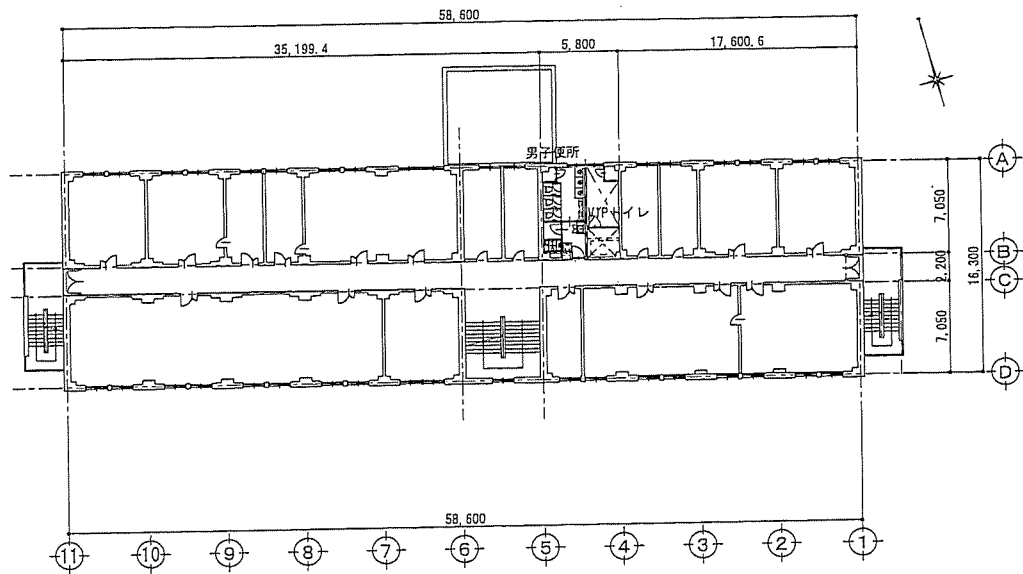


施工場所を示す

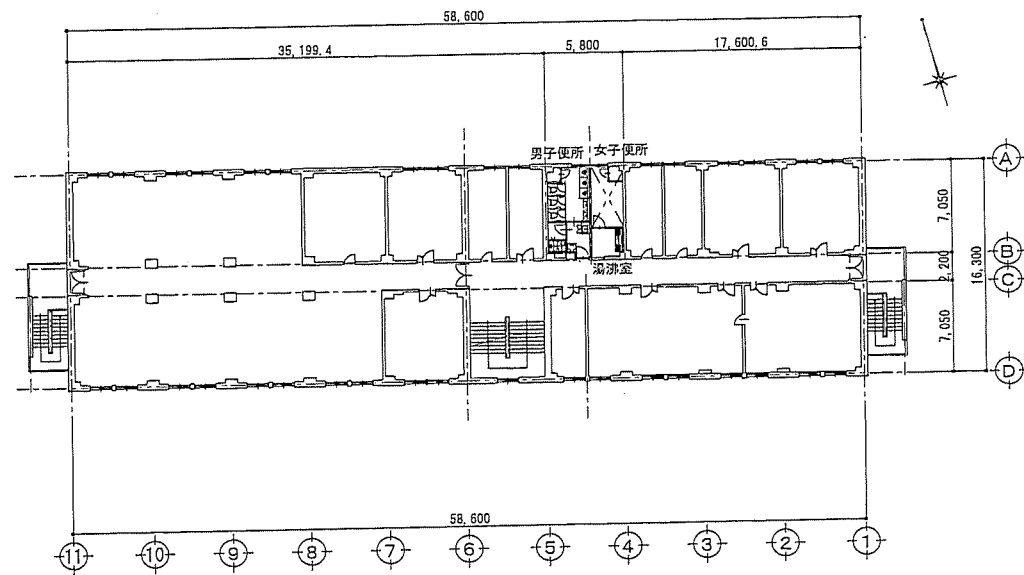
配置図 1/2700

工事関係者以外不許複製

工事件名	#142 庁舎便所改修工事		
図面名称	案内図、配置図		
図面番号	09/40	縮尺	NS、1/2700
航空自衛隊春日基地		令和 8 年 7 月 9 日	



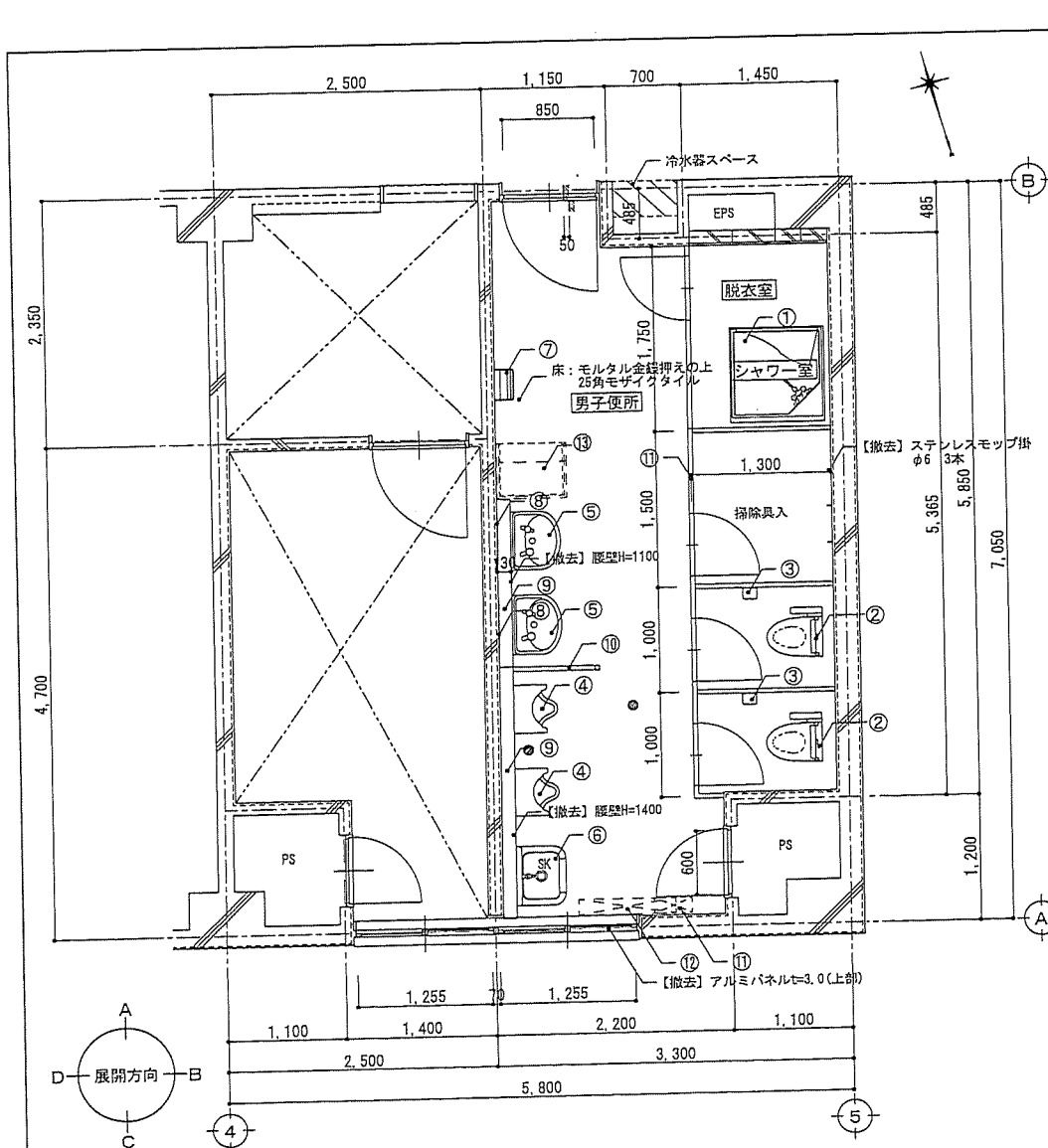
改修後 2 階平面図 1/400



改修後 3 階平面図 1/400

工事関係者以外不許複製

工事件名	# 1 4 2 庁舎便所改修工事		
図面名称	改修後各階平面図		
図面番号	11/40	縮 尺	1/400
航 空 自 衛 隊 春 日 基 地		令和 8 年 7 月 9 日	



改修前2階平面詳細図 1/50

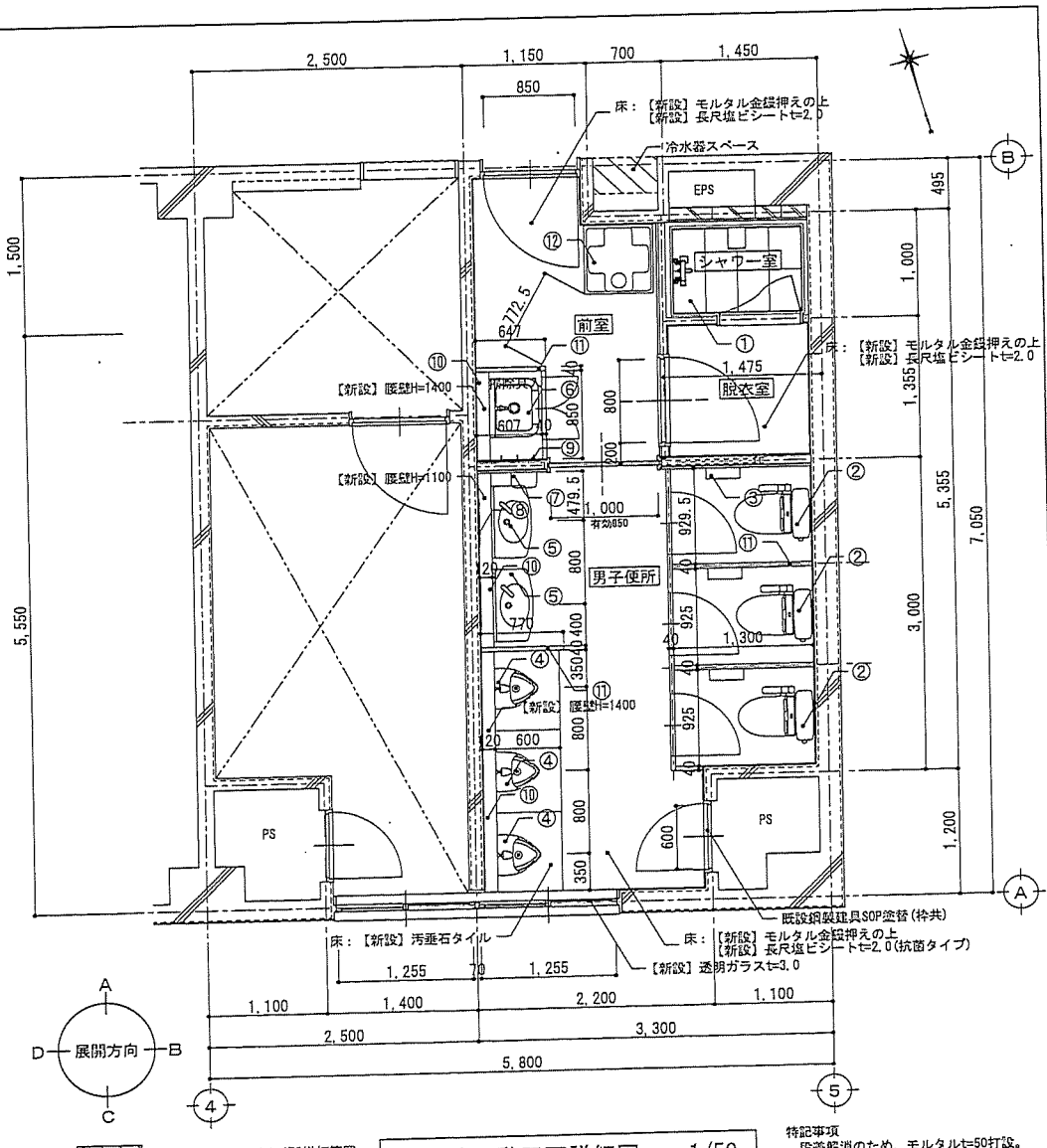
---床コンクリートt=170増打範囲

撤去一覧表

①【撤去】シャワーユニット0808 (別途工事)	⑫【撤去】ファンコイルユニット (設備工事)
②【撤去】温水洗浄便座付洋風便器 (設備工事)	⑬【撤去】ラック付洗濯機、乾燥機 (別途工事)
③【撤去】紙巻器 (設備工事)	
④【撤去】小便器 (設備工事)	
⑤【撤去】自動水栓付手洗器 (設備工事)	
⑥【撤去】掃除流し+水栓 (設備工事)	
⑦【撤去】ハンドドライヤー	
⑧【撤去】鏡450×600	
⑨【撤去】面台:テラゾーブロックt=30	
⑩【撤去】トイレブース:ポリ合板 H=1800	
⑪【撤去】給湯器 (別途工事)	

新設一覧表

①【新設】シャワーユニット	⑪【新設】トイレブース: 防火化粧板 H=2000
②【新設】温水洗浄便座付洋風便器	⑫【新設】洗濯パン640×640
③【新設】温水洗浄便座付洋風便器 (設備工事)	⑬【新設】洗面水栓 (緊急止水) (設備工事)
④【新設】スベア付紙巻器 YH181 (TOTO同等品)	
⑤【新設】自動水栓付手洗器 (設備工事)	
⑥【新設】掃除流し+水栓 (設備工事)	
⑦【新設】ハンドドライヤー TYC320W (TOTO同等品)	
⑧【新設】鏡450×600 YM4560F (TOTO同等品)	
⑨【新設】面台:ポリエスチル系人工大理石t=15	
⑩【新設】ステンレスモップ掛φ6 3本	



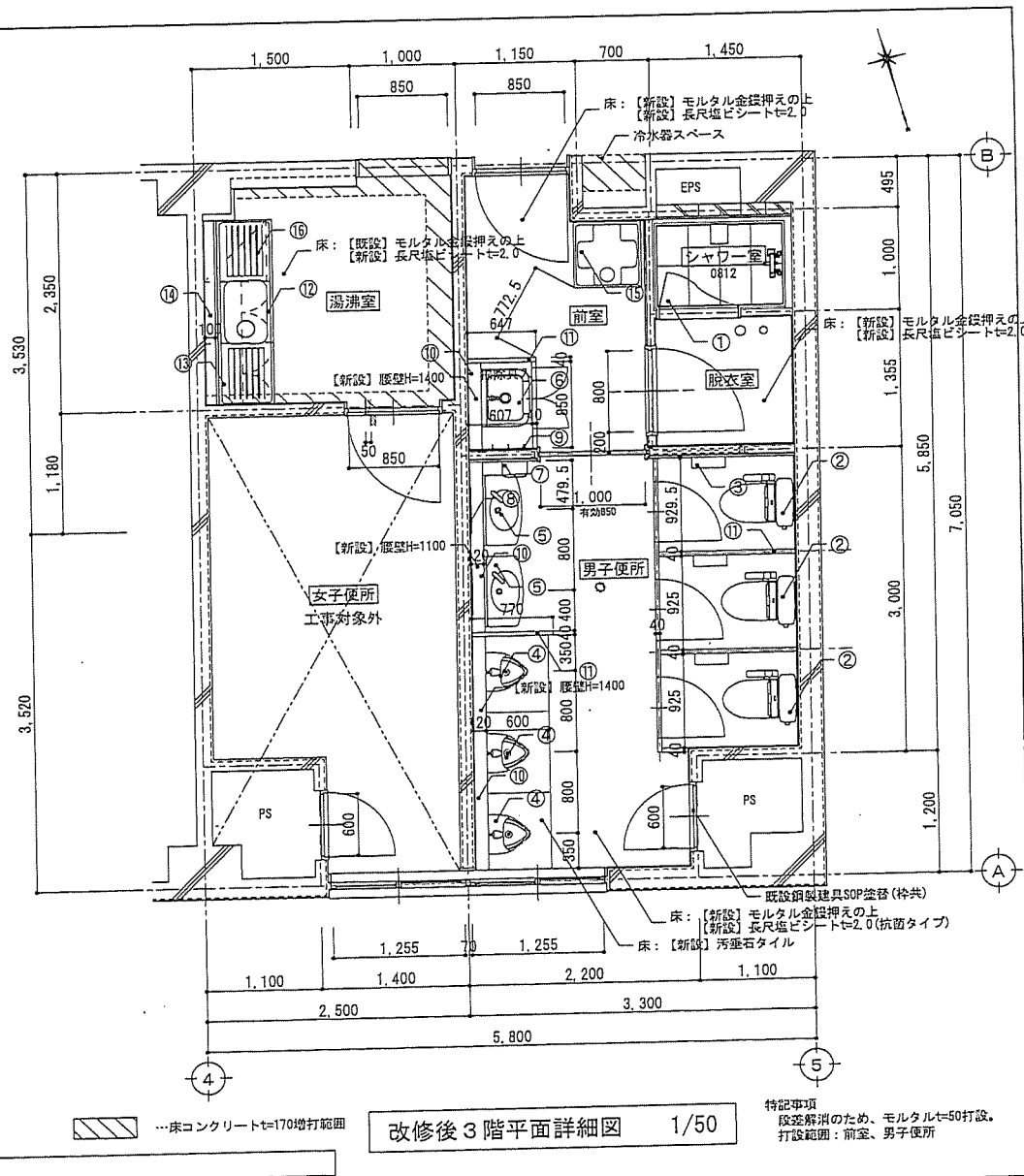
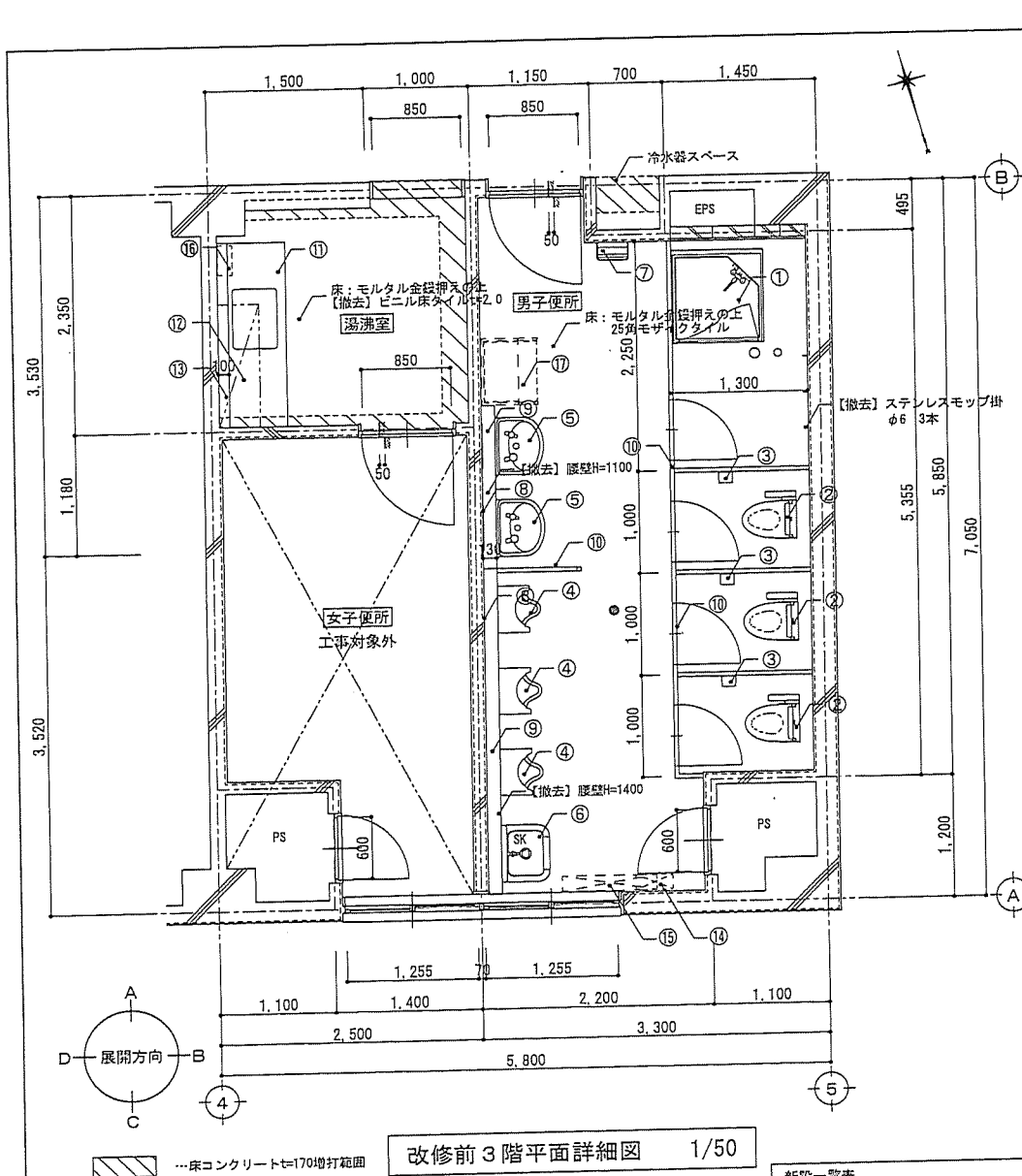
改修後2階平面詳細図 1/50

---床コンクリートt=170増打範囲

特記事項
段差解消のため、モルタルt=50打設。
打設範囲: 前室、男子便所

工事関係者以外不許複製

工事件名	#142 庁舎便所改修工事		
図面名称	2階便所 改修前、改修後平面詳細図		
図面番号	12/40	縮尺	1/50
航空自衛隊春日基地		令和 8年7月9日	



撤去一覧表	
①【撤去】シャワーユニット0808(別途工事)	⑫【撤去】吊戸棚W1200×D390×H700
②【撤去】温水洗浄便座付洋風便器(設備工事)	⑬【撤去】水切: S U S
③【撤去】紙巻器(設備工事)	⑭【撤去】給湯器(別途工事)
④【撤去】小便器(設備工事)	⑮【撤去】ファンコイルユニット(設備工事)
⑤【撤去】自動水栓付手洗器(設備工事)	⑯【撤去】瞬間湯沸器(別途工事)
⑥【撤去】掃除流し+水栓(設備工事)	⑰【撤去】ラック付洗濯機、乾燥機(別途工事)
⑦【撤去】ハンドドライヤー	
⑧【撤去】鏡450×600	
⑨【撤去】面台:テラゾーブロックt=30	
⑩【撤去】トイレブース:ポリ合板H=1800	
⑪【撤去】ステンレス製流し台L=1800	

新設一覧表	
①【新設】シャワーユニット	⑪【新設】トイレブース:タタシ化粧合板H=2000
②【新設】温水洗浄便座付洋風便器	⑫【新設】ステンレス製流し台L=1800
③【新設】温水洗浄便座付洋風便器	⑬【新設】吊戸棚W1200×D375×H700
④【新設】水切: S U S	⑭【新設】水切: S U S
⑤【新設】スベア付紙巻器 YH181(TOTO同等品)	⑮【新設】洗濯/パン640×640
⑥【新設】ファンコイルユニット(設備工事)	⑯【新設】深型レンジフード(シロコファン)W60×H700
⑦【新設】自動アタッチメント付壁掛小便器(設備工事)	
⑧【新設】自動水栓付手洗器(設備工事)	
⑨【新設】掃除流し+水栓(設備工事)	
⑩【新設】ハンドドライヤー TYC320W(TOTO同等品)	
⑪【新設】鏡450×600 YM4560F(TOTO同等品)	
⑫【新設】ステンレスモップ掛φ6 3本	
⑬【新設】面台:ポリエステル系人工大理石t=15	

特記事項
段差解消のため、モルタル=50打設。
打設範囲：前室、男子便所

改修後3階平面詳細図

1/50

工事関係者以外不許複製

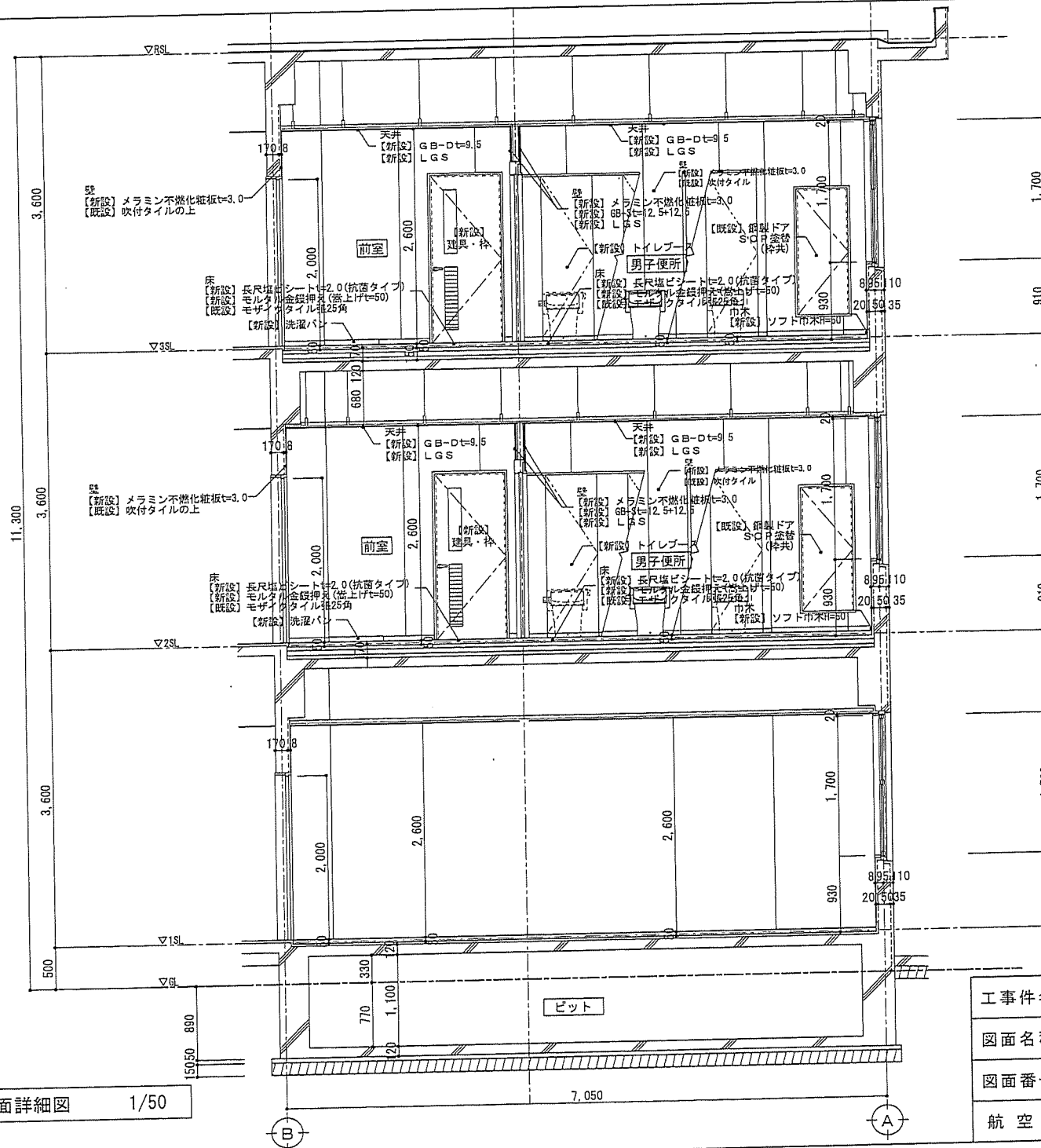
工事件名 #142 庁舎便所改修工事

図面名称 3階便所 改修前、改修後平面詳細図

図面番号	13/40	縮尺	1/50
------	-------	----	------

航空自衛隊春日基地	令和 8 年 7 月 9 日
-----------	----------------

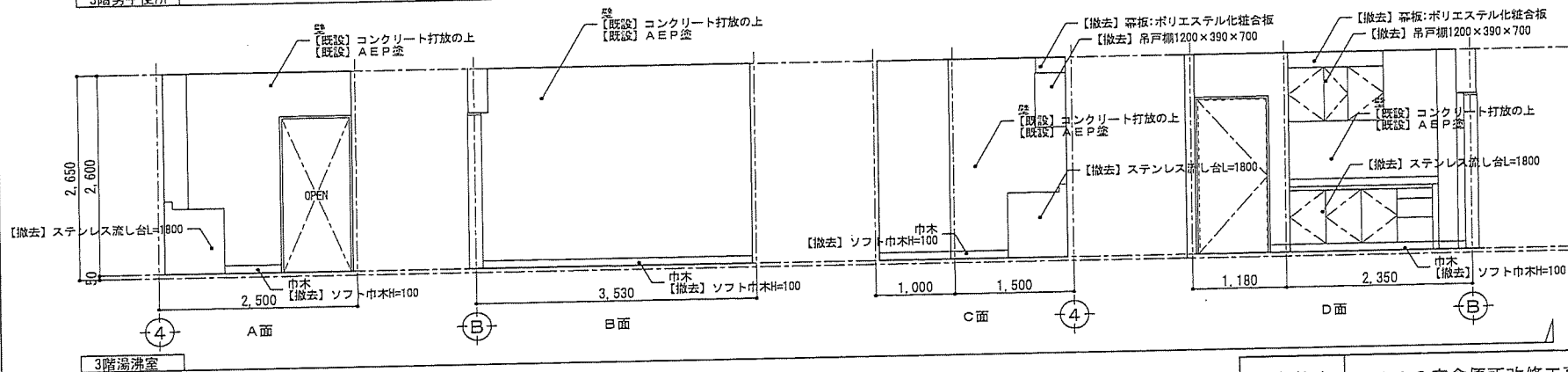
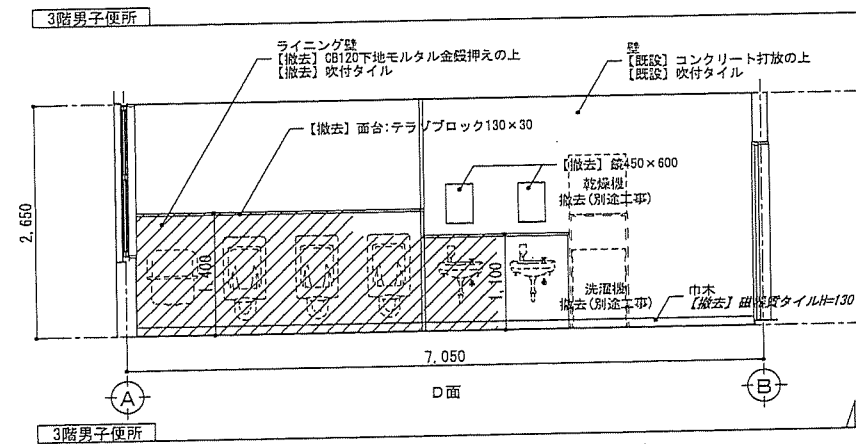
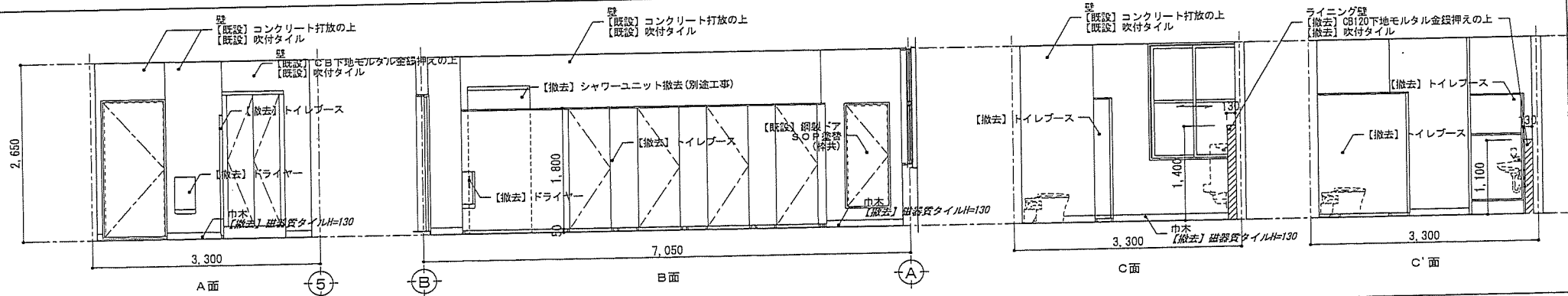
特記事項
段差解消のため、モルタルt=50打設。
打設範囲: 前室、男子便所



改修後断面詳細図 1/50

工事関係者以外不許複製

工事件名	#142庁舎便所改修工事		
図面名称	改修後断面詳細図		
図面番号	15/40	縮尺	1/50
航空自衛隊春日基地	令和8年7月9日		

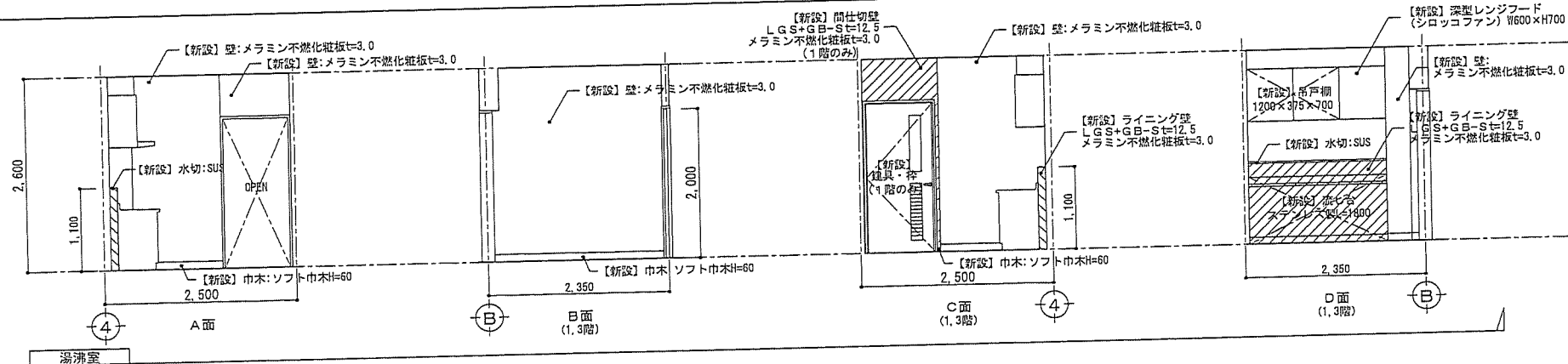


工事関係者以外不許複製

特記事項
・便器、洗面台、紙巻器は撤去(設備工事)
・巾木:磁器質タイルH=130はアスベスト含有材

改修前展開図3 1/60

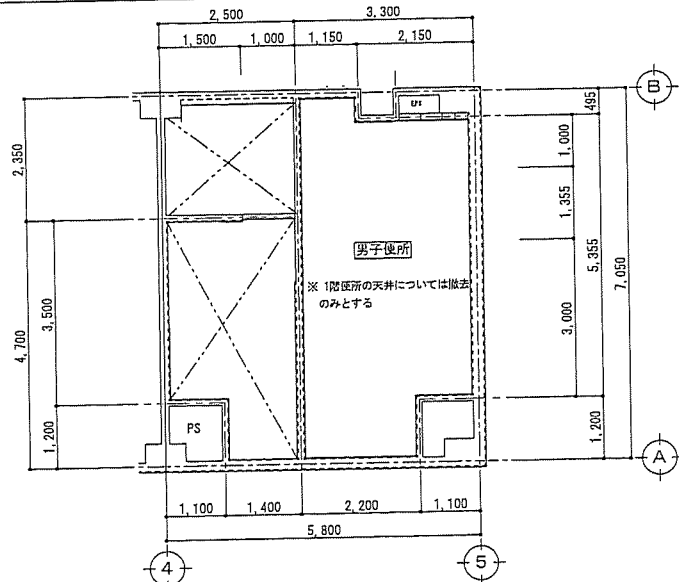
工事件名	#142庁舎便所改修工事		
図面名称	改修前展開図3		
図面番号	17/40	縮尺	1/60
航空自衛隊春日基地		令和8年7月9日	



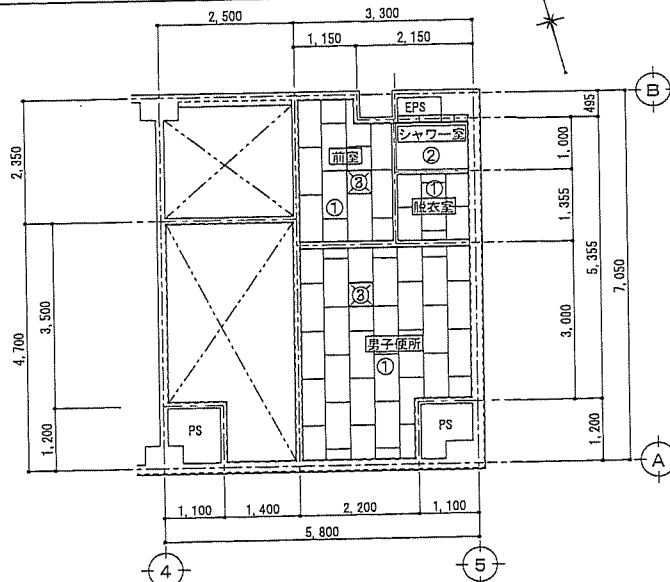
改修後展開図 2 1/60

工事関係者以外不許複製

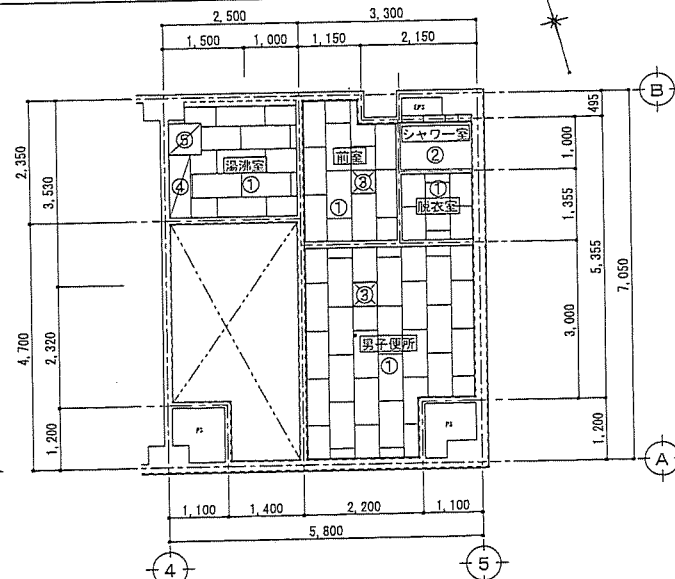
工事件名	#142庁舎便所改修工事		
図面名称	改修後展開図 2		
図面番号	19/40	縮尺	1/60
航空自衛隊春日基地		令和 8 年 7 月 9 日	



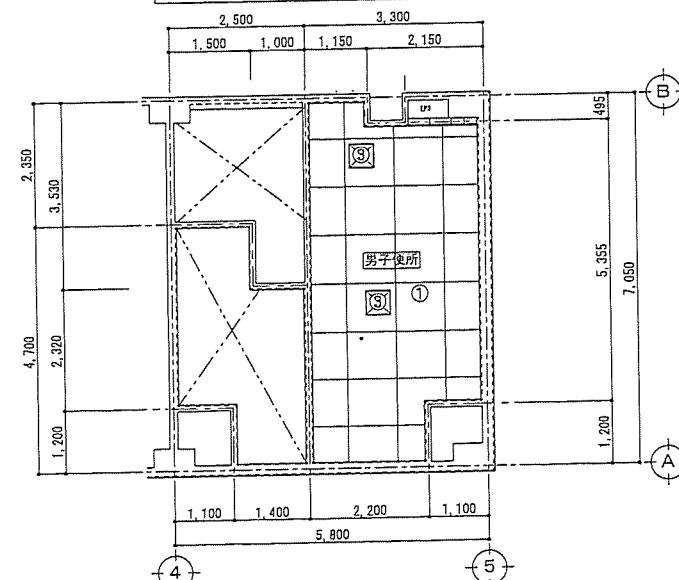
改修後1階天井伏図 1/100



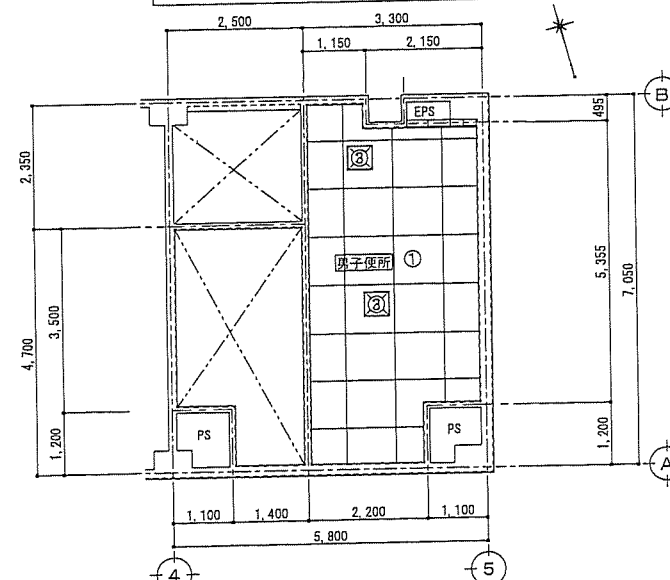
改修後2階天井伏図 1/100



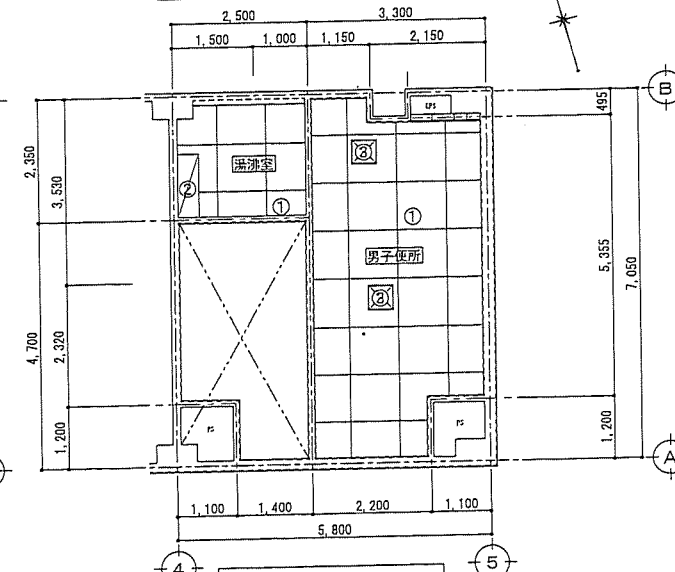
改修後3階天井伏図 1/100



改修前1階天井伏図 1/100



改修前2階天井伏図 1/100



改修前3階天井伏図 1/100

改修前天井仕上表(全て撤去とする)※

① シーリングボードt=9 VE塗(目隠しシーリング充張)
LGS

② 吊戸棚:1200×D350×H700

③ 天井点検口:アルミ枠450×450

※ 1階便所については蛍光灯吊り用金ねじボルトについては残置するものとする

改修後天井仕上表(全て新設とする)※

① LGS下地G B-D

② シャワーユニット

③ 天井点検口:アルミ枠450×450 天井仕上と同材

④ 吊戸棚:W1200×D375×H700

⑤ 深型レンジフード(ダクト77mm)W60×H700

※ 1階便所の天井については撤去のみとする

工事関係者以外不許複製

工事件名 #142 庁舎便所改修工事

図面名称 改修前・改修後天井伏図

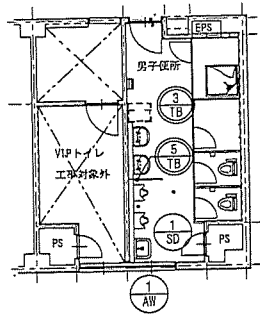
図面番号 20/40

縮尺

1/100

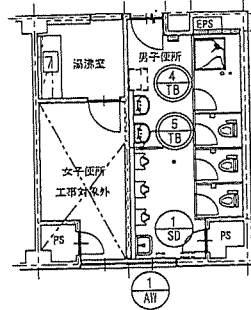
航空自衛隊春日基地

令和8年7月9日



○ — 撤去建具を示す

改修前2階建具キープラン 1/150



改修前3階建具キープラン 1/150

符号・使用箇所	1 AW 男子便所	既存のまま	1 SD 男子便所	改修	2階男子便所	撤去	3階男子便所	撤去	5 TB 男子便所	撤去
要図	7A5E11 1A5E11, 01撤去後 FL3, 01に入換 2階のみ									
型式	2連引違い窓	片開き戸	片開き戸	片開き戸	片開き戸	片開き戸	片開き戸	片開き戸	片開き戸	片開き戸
材質	アルミ	スチール	スチール	SOP窓枠 (枠共)	ポリ合板	ポリ合板	ポリ合板	ポリ合板	ポリ合板	ポリ合板
仕上	70	シルバー	70	1カ所	40	1カ所	40	1カ所	40	2カ所
見込	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量	数量
額子	FL-7	—	—	—	—	—	—	—	—	—
附属金物	アルミ額縁 (4方 W=95)、アルミ水切、クレセント その他メーカー仕様	シリンドー窓一式、アームストッパー1カ所 片面4方スチール枠SOP (W=100) その他メーカー仕様	シリンドー窓一式、アームストッパー1カ所 片面4方スチール枠SOP (W=100) その他メーカー仕様	シリンドー窓一式、アームストッパー1カ所 片面4方スチール枠SOP (W=100) その他メーカー仕様	ラバートリートメント スライド引手 ステンレス取組 戸当り 附属金物一式	ラバートリートメント スライド引手 ステンレス取組 戸当り 附属金物一式	ラバートリートメント スライド引手 ステンレス取組 戸当り 附属金物一式	ラバートリートメント スライド引手 ステンレス取組 戸当り 附属金物一式	ラバートリートメント スライド引手 ステンレス取組 戸当り 附属金物一式	ラバートリートメント スライド引手 ステンレス取組 戸当り 附属金物一式
備考	網戸	【新設】エアークラウド	【新設】エアークラウド	【新設】エアークラウド	【新設】エアークラウド	【新設】エアークラウド	【新設】エアークラウド	【新設】エアークラウド	【新設】エアークラウド	【新設】エアークラウド

特記事項

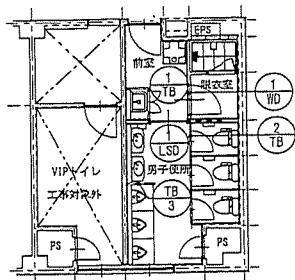
- ・ガラス記号の横の数字はガラスの厚さを示す。(単位: mm)
- ・金属製建具の額縁は木製オレフィンシート張りとする。

ガラス記号一覧

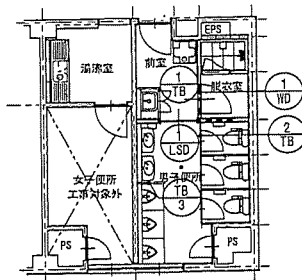
FL	フロートガラス	FT	型板強化ガラス
F	型板ガラス	HS	倍強度ガラス
PW	網入り遮光ガラス	FR	耐熱強化ガラス
FW	網入り型ガラス	PG	複層ガラス
TP	強化ガラス	A	空気層

工事関係者以外不許複製

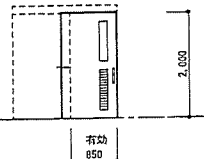
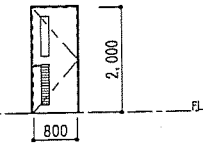
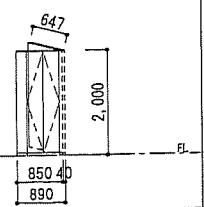
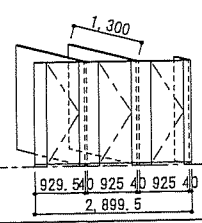
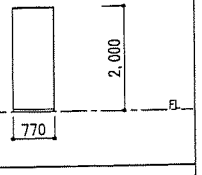
工事件名	#142 庁舎便所改修工事		
図面名称	改修前建具キープラン、建具表		
図面番号	21/40	縮尺	1/150、1/100
航空自衛隊春日基地	令和 8年 7月 9日		



改修後2階建具キープラン 1/150



改修後3階建具キープラン 1/150

符号・使用箇所	① LSO 男子便所	① RO 脱衣室	① TB 前室	② TB 男子便所	③ TB 男子便所
断面					
型式	軽鋼製曲開式片引き込み戸	片開き戸	トイレブース	トイレブース	限て板
材質	スチール	メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板	メラミン化粧板
仕上	珪付塗装	色: SOP塗	2カ所	2カ所	2カ所
見込	厚: 40	厚: 40	40	40	40
数量	2カ所	2カ所	2カ所	2カ所	2カ所
諸子	F4.0	F4.0	40	40	40
附属金物	ステンレスハンドルφ300 オートクローザー シリンドーロ サムターン アルミガラリ 別属金物一式	レバーハンドル RO 表示窓 ステンレス丁番 ガラリ 付属金物一式	ラバートリーヒンジ スライド引手 アルミ笠木 戸当り ステンレス巾木 別属金物一式	ラバートリーヒンジ スライド引手 表示窓 戸当り ステンレス巾木 アルミ笠木 別属金物一式	ステンレス巾木 アルミ笠木 別属金物一式
備考					

特記事項

・ガラス記号の横の数字はガラスの厚さを示す。(単位: mm)

ガラス記号一覧

FL	フロートガラス	FT	型板強化ガラス
FL	型板ガラス	HS	倍強度ガラス
PW	網入り遮光ガラス	FR	耐熱強化ガラス
PW	網入り型ガラス	PG	複層ガラス
TP	強化ガラス	A	空気層

工事関係者以外不許複製

工事件名	#142庁舎便所改修工事		
図面名称	改修後建具キープラン、建具表		
図面番号	22/40	縮尺	1/150、1/100
航空自衛隊春日基地	令和8年7月9日		

凡例（改修後）		
記号	名称	備考
【電灯設備】		
	照明器具 ベースライト	
	照明器具 ミラーライト	
	照明器具 キッチンライト	
	照明器具 ダウンライト	
	人感センサー 視検	
	人感センサー 手検 換気扇接続端子付	
	操作ユニット（切・自動・連続）2回路用	
	埋込スイッチ 1P15A×1 金属プレート	
	埋込スイッチ 1P15A×1+1PL15A×1 金属プレート	再取付
	アウトレットボックス 四角中浅	
	換気扇	機械設備工事
【コンセント設備】		
	埋込コンセント 2P15A×1 ET付 金属プレート	
	埋込コンセント 2P15A×2 ET付 金属プレート	
	アウトレットボックス 四角中浅	
【自動火災報知設備】		
	定温式スポット型感知器 1種 防水	

注記（改修後）		
1. 特記なき配管配線は下記による。		
【電灯設備】		
	EM-EEF1.6-2C	(PF16)
	EM-EEF1.6-3C	(PF16)
	EM-EEF1.6-2Cx2	(PF22)
	EM-EEF1.6-3Cx2	(PF22)
	EM-EEF1.6-3Cx2	(PF22)
	EM-EEF2.0-3C	(PF22)
【コンセント設備】		
	EM-IE2.0x3	(既設PF内)
	EM-EEF2.0-3C	(PF22)
【自動火災報知設備】		
	EM-AE1.2-4C	
	ケーブル メタルモールA保護	
	ケーブル メタルモールB保護	
	ケーブル 既設PF管内に入線	
2. 二重天井内はこしがし配線とし、立上り引下げ箇所は適合するPF管及びメタルモールにて保護すること。		

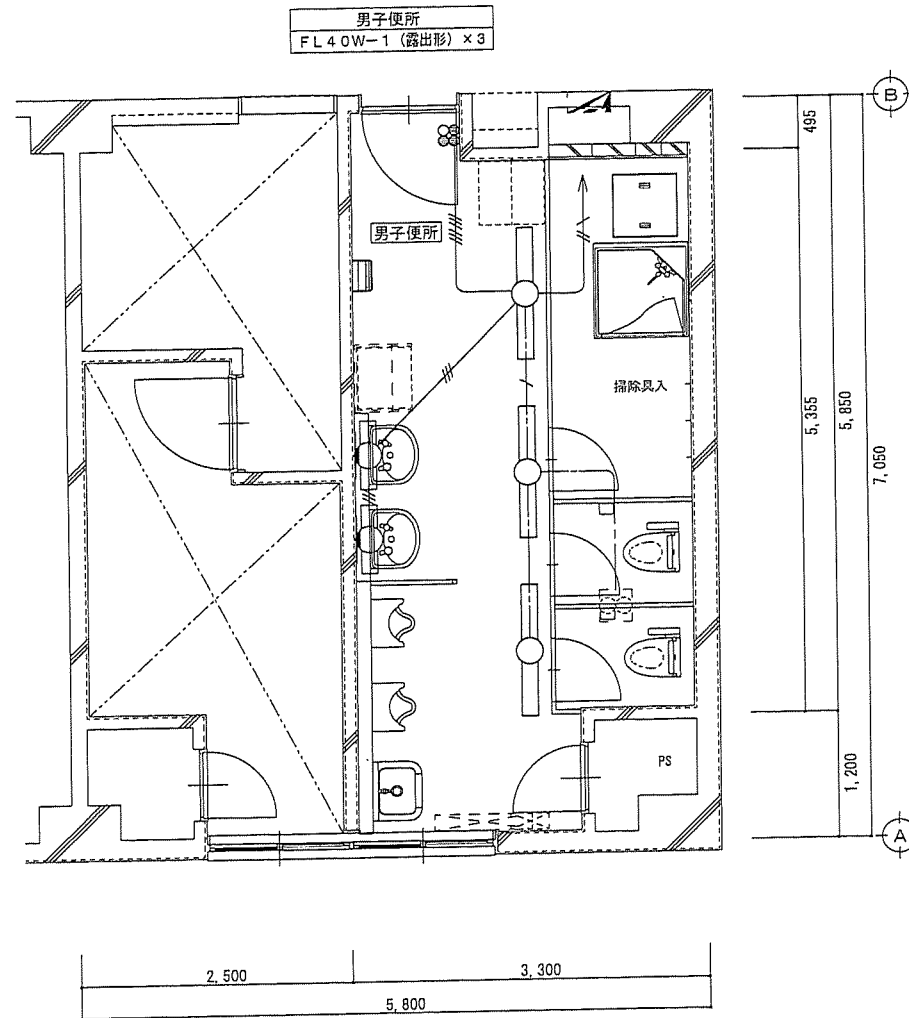
凡例（撤去）		
記号	名称	備考
【電灯設備】		
	照明器具 FL40W-1 露出形	
	照明器具 FL20W-1 露出形	
	照明器具 FL20W-1 露出形	
	埋込スイッチ 1P15A×1	
	埋込スイッチ 1P15A×2+確認表示灯	
	埋込スイッチ 1P15A×3+確認表示灯	
	埋込スイッチ 1P15A×1+1PL15A×1	取外し再使用あり
	アウトレットボックス 四角中浅	
	換気扇	機械設備工事
【コンセント設備】		
	埋込コンセント 2P15A×1	
	埋込コンセント 2P15A×2	
	埋込コンセント 2P15A×2 ET付	
	埋込コンセント 2P15A×1 ET付	
	アウトレットボックス 四角中浅	
【自動火災報知設備】		
	定温式スポット型感知器 1種	

注記（撤去）		
1. 特記なき配管・配線は下記による。		
【電灯設備】		
	IV1.6×2 (PF14)	
	IV1.6×3 (PF14)	
	IV1.6×5 (PF16)	
	IV1.6×6 (PF16)	
	IV2.0×3 (PF14)	
	VVF1.6-3C	
	VVF1.6-2Cx2	
【コンセント設備】		
	IV2.0×3 (PF22)	
	VVF2.0-3C	
	VVF1.6-3C (メタルモールA型)	
2. 太線の器具・配管配線はすべて撤去とし、細点線は残置とする。		
3. 躯体打込配管は残置とする。		

照明器具姿図（参考）	
LSS9-4-37（ベースライト）	 定格電圧：AC100V～242V 消費電力：24.8W (AC200V時) 器具光束：4,000lm 寿命：40,000時間（光束維持率90%） 相関色温度：5000K 平均演色評価数（Ra）：83 非調光
LBFSMP/RP-2-13（ミラーライト）	 定格消費電力：11.9W (AC200V時) 器具光束：1,350lm 相関色温度：5000K 平均演色評価数（Ra）：83 定格電圧：AC100V～242V 光束維持時間：40,000時間（光束維持率90%） 調光方式：非調光 防湿・防雨形一体形LEDブラケット 天井・壁（縦・横）取付兼用
K（キッチンライト）	 昼白色（5000K）、Ra83 器具光束980lm、消費電力12W、電圧100V 拡散タイプ、壁直付型、備下直付型、コンセント付、プルスイッチ付 カラー：プラスチック（乳白）
LRS1-13（ダウンライト）	 光源遮光角15度、光束維持時間40000時間 器具光束：1695lm、消費電力：11.6W 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：銅板（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ150

工事関係者以外不許複製

工事件名	#142庁舎便所改修工事		
図面名称	凡例・照明器具姿図		
図面番号	23/40	縮尺	N/S
航空自衛隊春日基地		令和 8年 7月 9日	



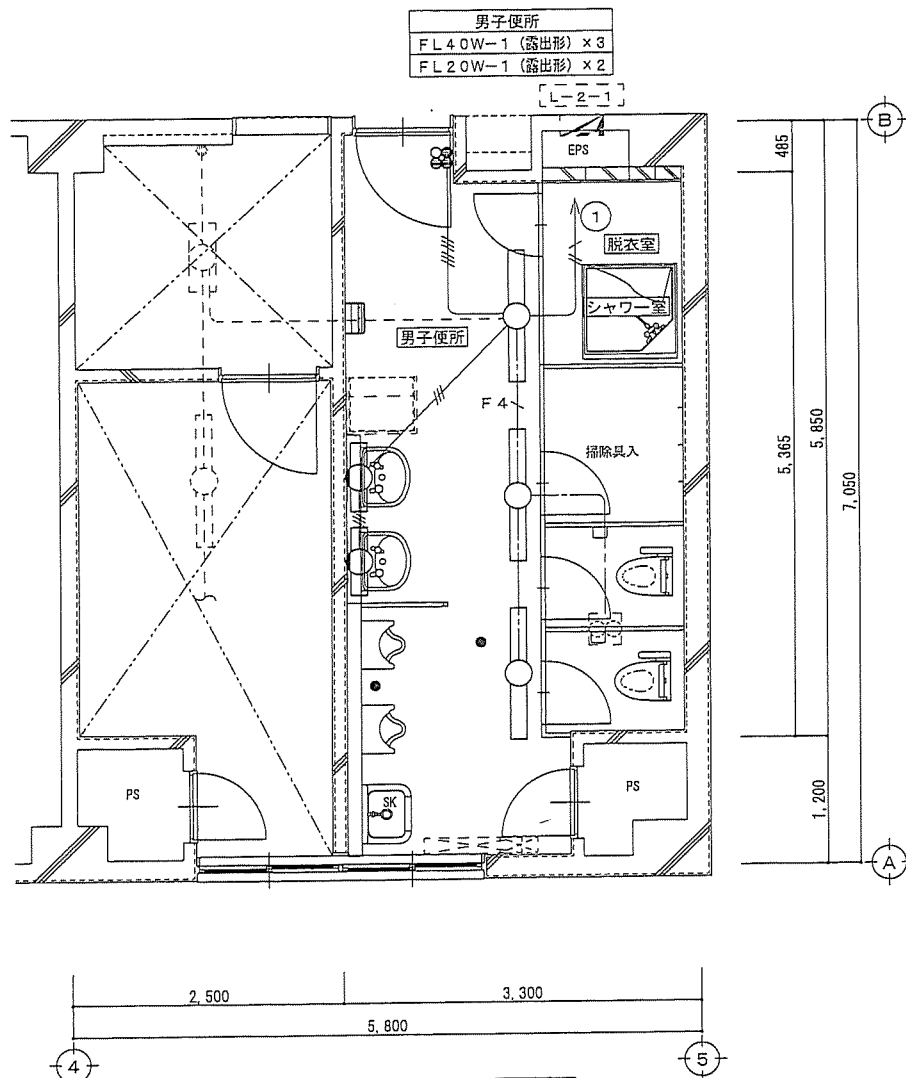
1 階平面図 1/50

凡例【天井面】

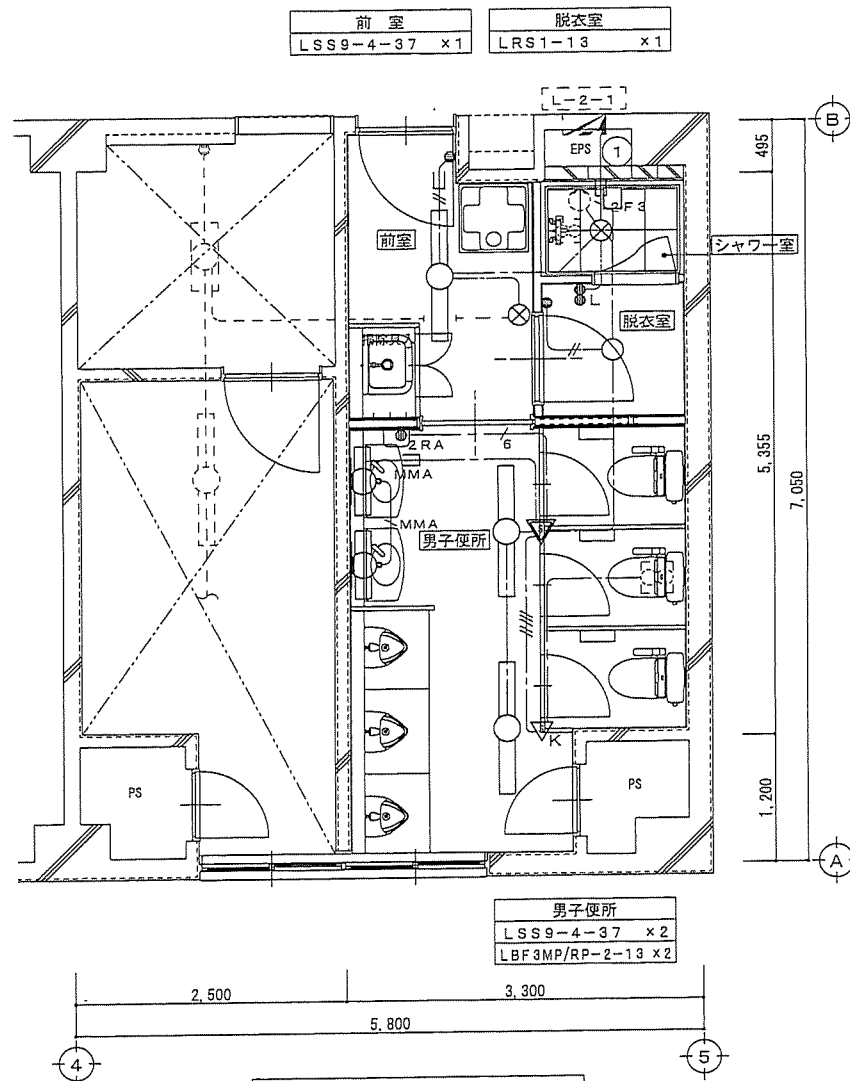
室名	施工概要	記号
シャワー室	天井埋込換気扇 再使用 1台	
男子便所	蛍光灯 撤去 3個	

工事関係者以外不許複製

工事件名	#142 庁舎便所改修工事		
図面名称	電灯設備 1階便所 蛍光灯、換気扇、設置箇所平面図		
図面番号	24/40	縮 尺	1/50
航空自衛隊春日基地		令和 8 年 7 月 9 日	



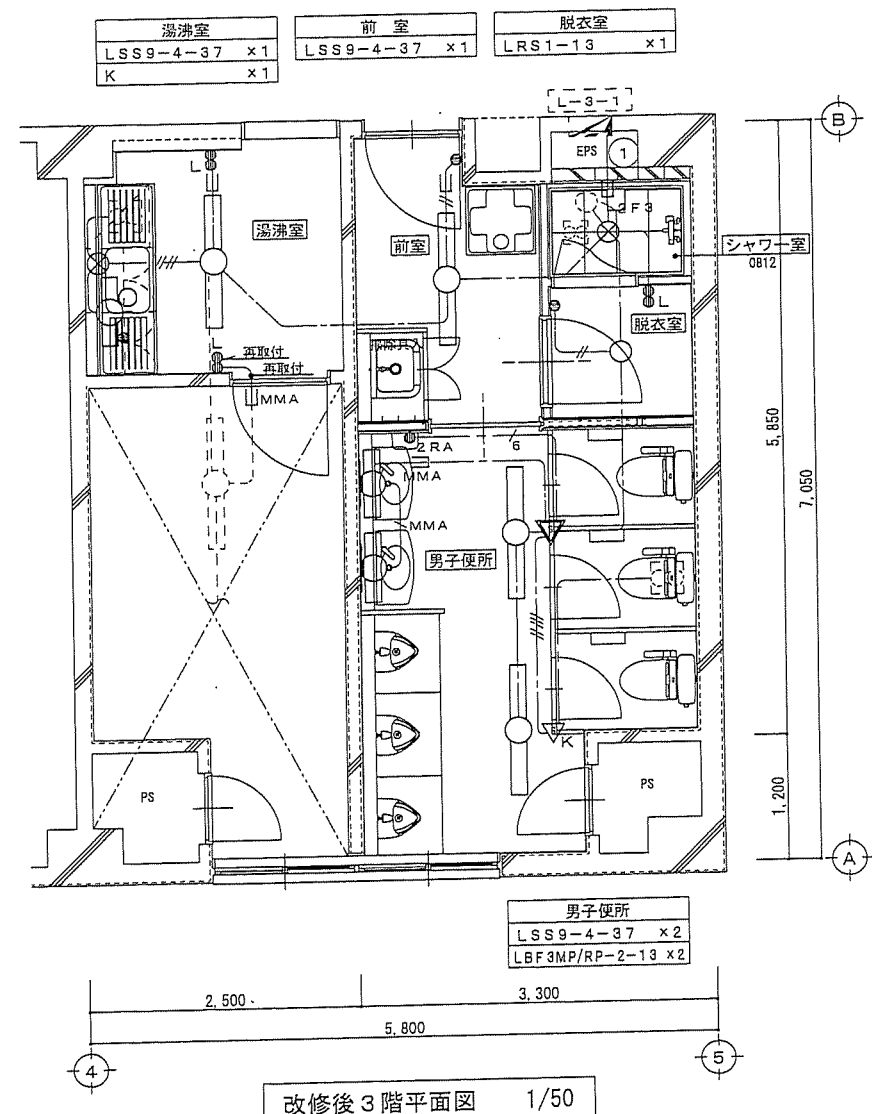
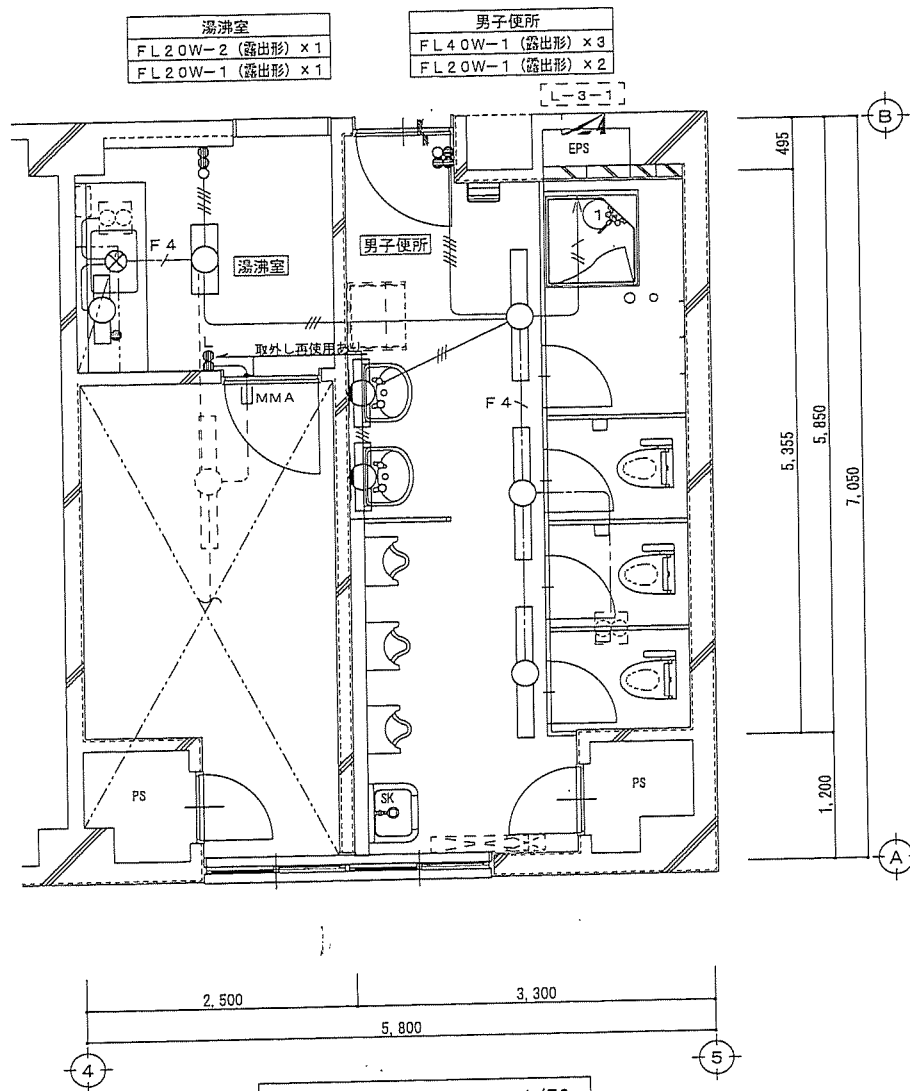
改修前2階平面図 1/50



改修後2階平面図 1/50

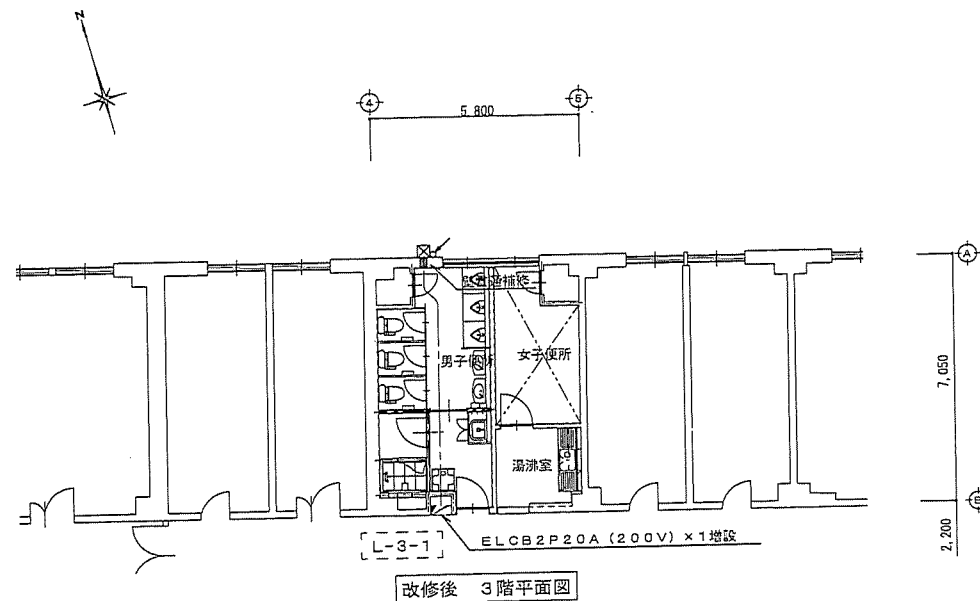
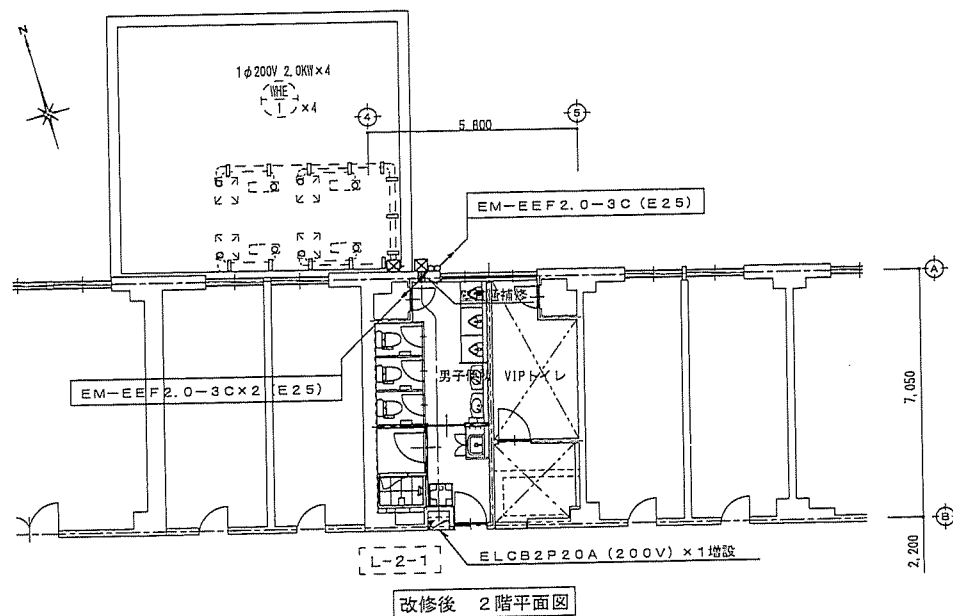
工事関係者以外不許複製

工事件名	#142庁舎便所改修工事		
図面名称	電灯設備 2階便所 改修前、改修後平面図		
図面番号	25/40	縮尺	1/50
航空自衛隊春日基地		令和 8年 7月 9日	



工事関係者以外不許複製

工事件名	# 1 4 2 庁舎便所改修工事		
図面名称	電灯設備 3 階便所 改修前、改修後平面図		
図面番号	26/40	縮 尺	1/50
航 空 自 衛 隊 春 日 基 地		令和 8 年 7 月 9 日	



凡例 (改修後)

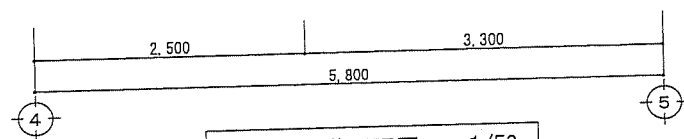
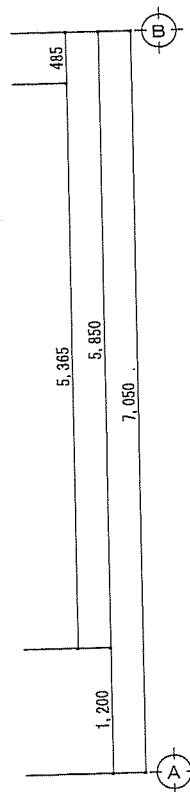
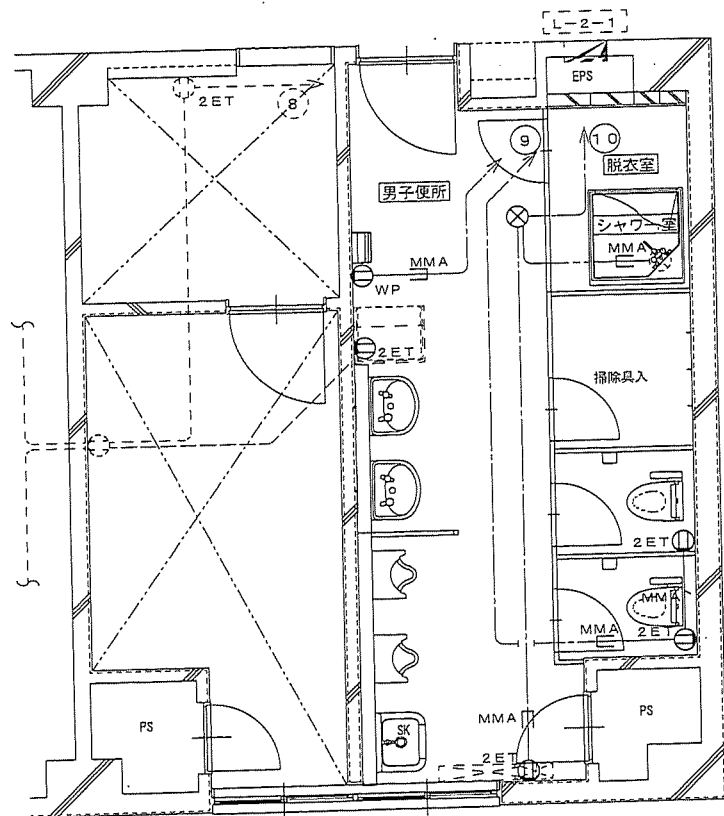
記号	名称	備考
☒	プルボックス 200×200×100 SUS・WP	
□	露出配管用支持ブロック ゴムベース付	

注記 (改修後)

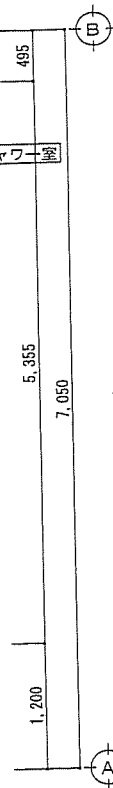
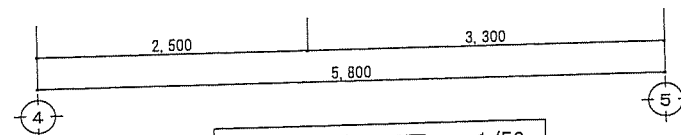
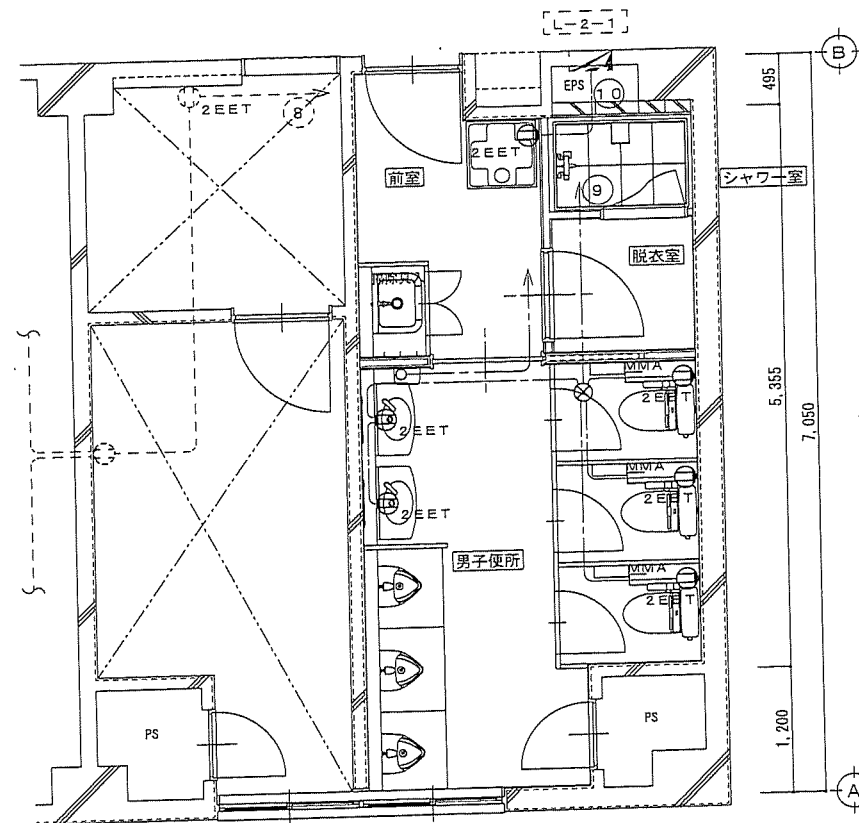
1. 特記なき配管配線は下記による。
—— EM-EEF2.0-3C
——//—— EM-EEF2.0-3C x 2
----- EM-EEF2.0-3C (G22)

工事関係者以外不許複製

工事件名	#142庁舎便所改修工事		
図面名称	コンセント設備 2、3階 改修後平面図		
図面番号	27/40	縮尺	1/150
航空自衛隊春日基地		令和 8年 7月 9日	



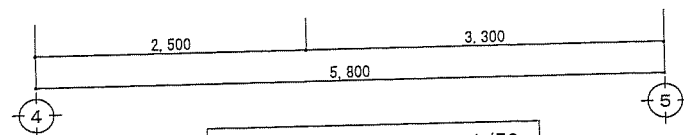
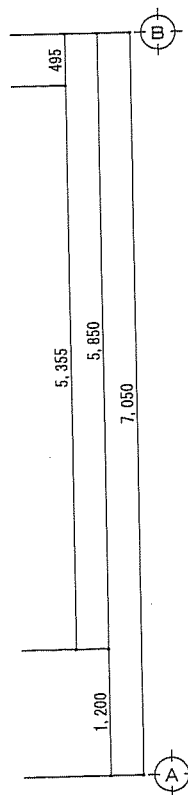
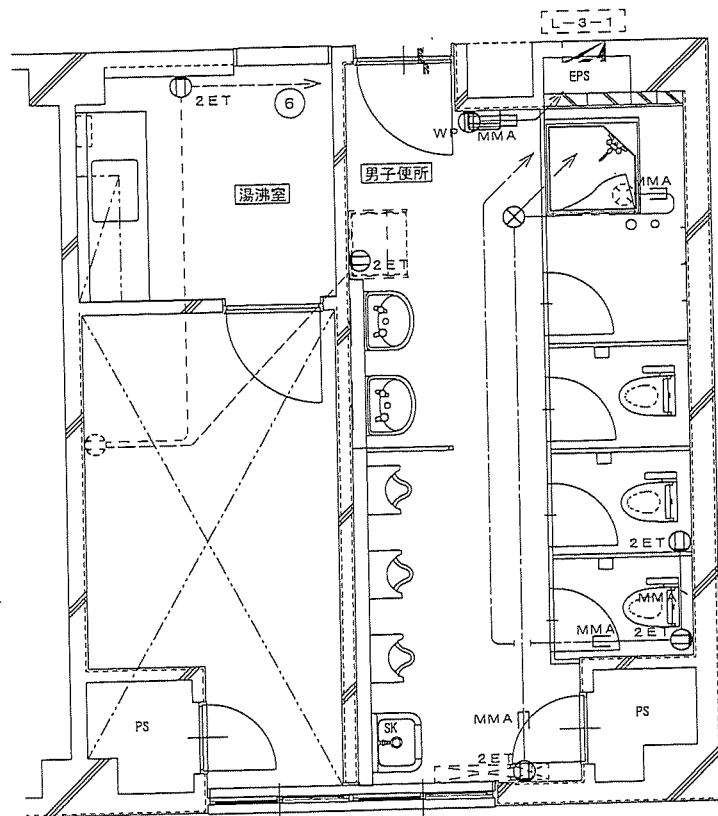
改修前 2 階平面図 1/50



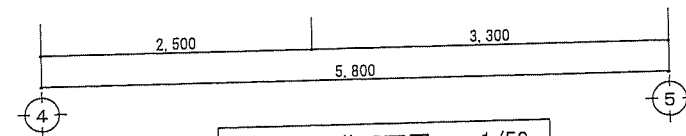
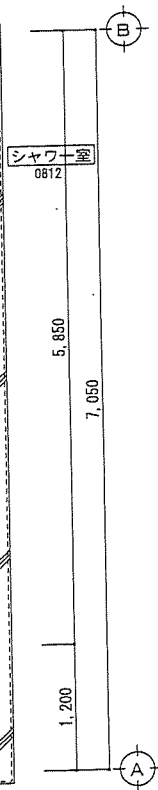
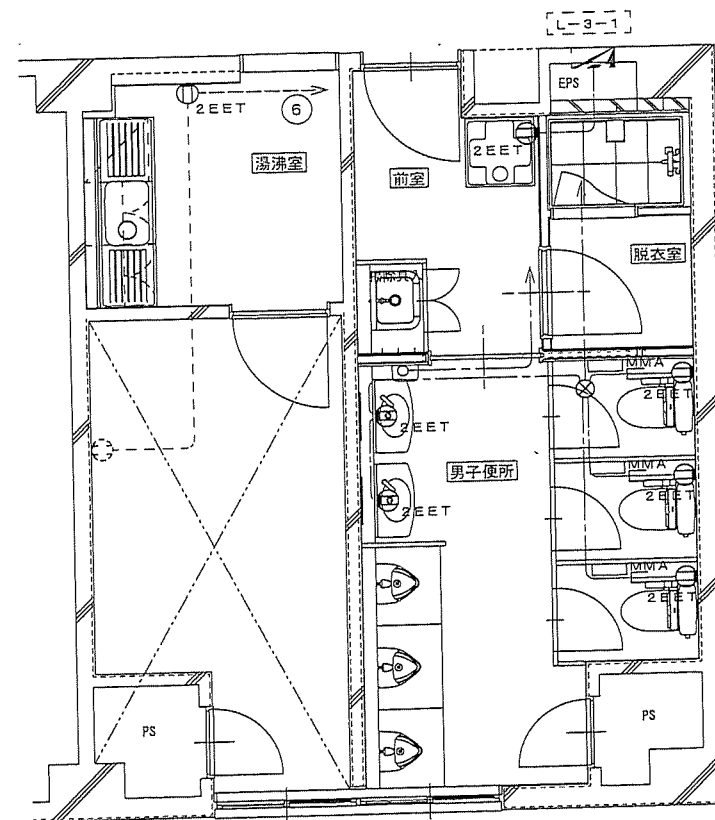
改修後 2 階平面図 1/50

工事関係者以外不許複製

工事件名	#142 庁舎便所改修工事		
図面名称	コンセント設備 2階便所 改修前、改修後平面図		
図面番号	28/40	縮尺	1/50
航空自衛隊春日基地	令和 8 年 7 月 9 日		



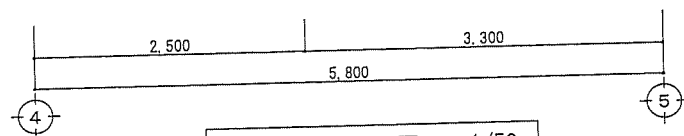
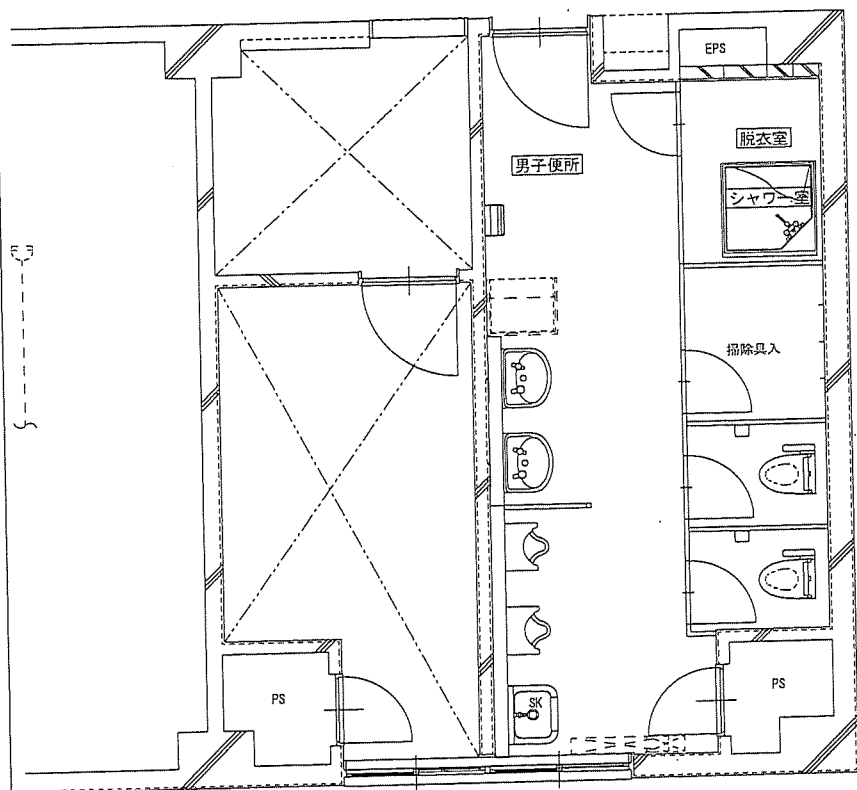
改修前3階平面図 1/50



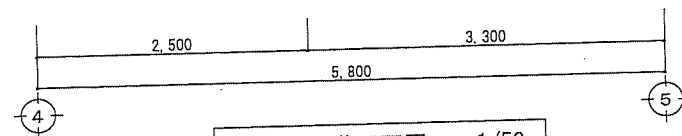
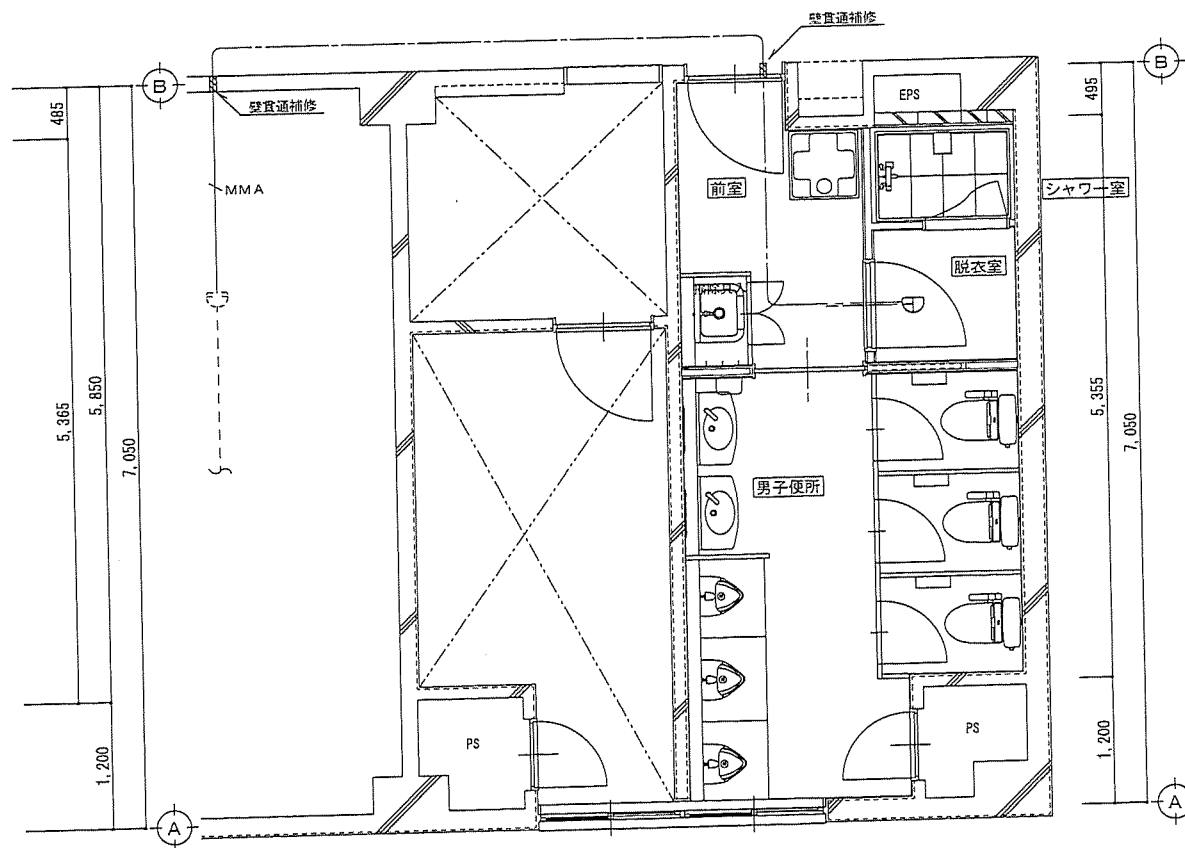
改修後3階平面図 1/50

工事関係者以外不許複製

工事件名	# 1 4 2 庁舎便所改修工事		
図面名称	コンセント設備 3階便所 改修前、改修後平面図		
図面番号	29/40	縮 尺	1/50
航 空 自 衛 隊 春 日 基 地		令和 8 年 7 月 9 日	



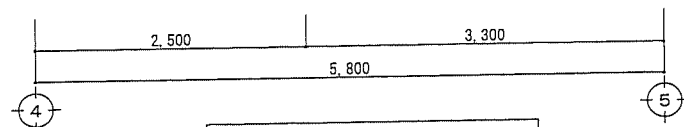
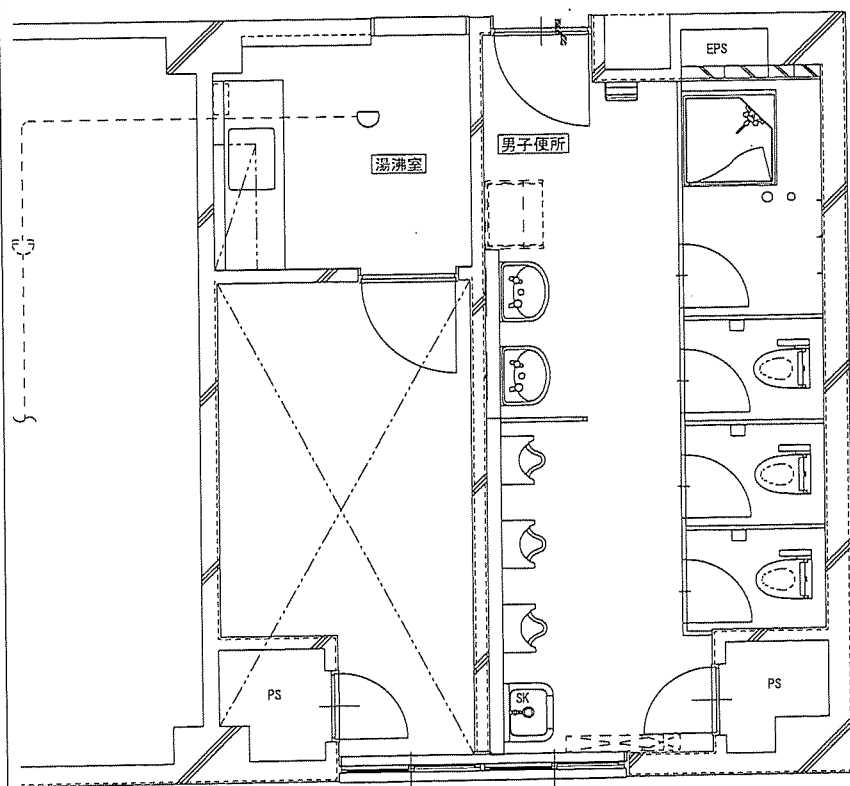
改修前 2 階平面図 1/50



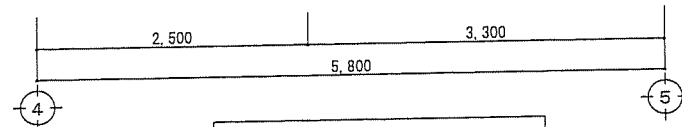
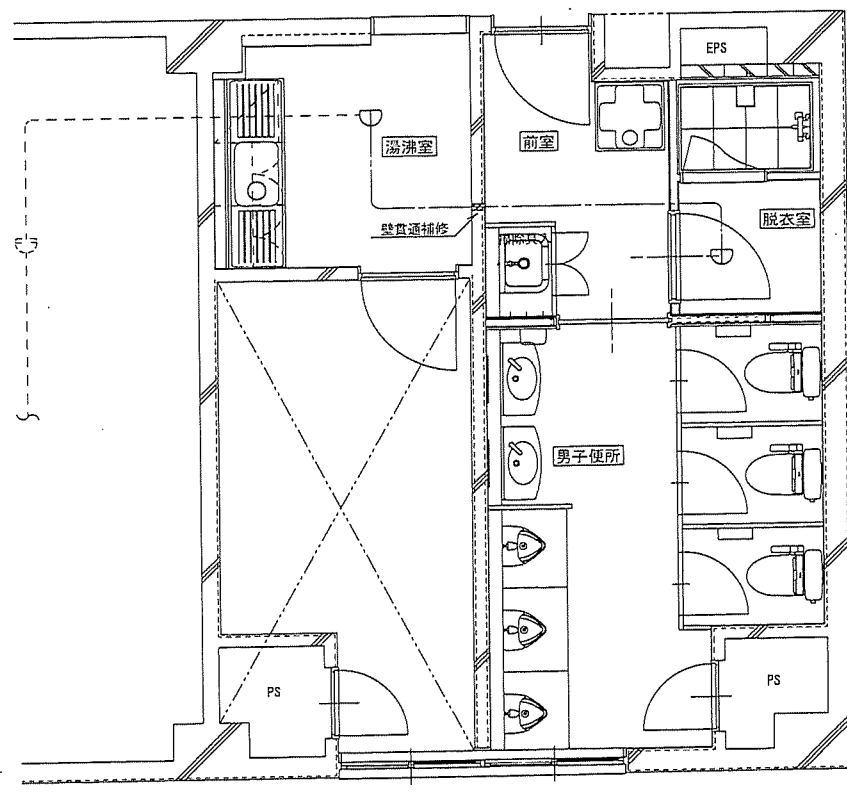
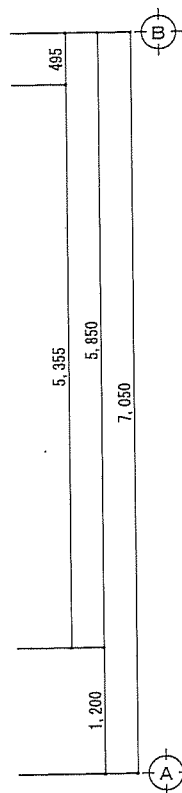
改修後 2 階平面図 1/50

工事関係者以外不許複製

工事件名	# 1 4 2 庁舎便所改修工事		
図面名称	自動火災報知設備 2 階便所 改修前、改修後平面図		
図面番号	30/40	縮 尺	1/50
航空自衛隊春日基地		令和 8 年 7 月 9 日	



改修前 3 階平面図 1/50



改修後 3 階平面図 1/50

工事関係者以外不許複製

工事件名	# 1 4 2 庁舎便所改修工事		
図面名称	自動火災報知設備 3 階便所 改修前、改修後平面図		
図面番号	31/40	縮 尺	1/50
航空自衛隊春日基地		令和 8 年 7 月 9 日	

衛生器具表

名 称	参 考 型 番	付 属 品	設 置 場 所						合 計	備 考
			2 階 男 子 便 所	2 階 男 子 便 所	2 階 男 子 便 所	2 階 男 子 便 所	2 階 男 子 便 所	2 階 男 子 便 所		
床置洋風大便器	CF5498BX	温水洗浄便座 (TCF500)、紙巻器 (YH181)	3		3				6	AC100V
壁掛小便器	UFH500	小便器用自動フラッシュバルブ (TEA62ADS)、バックハンガー (T9R)	3		3				6	
壁掛洗面器	L2700	自動混合水栓 (TEC3383A)、小型電気温水器 (REH03)、壁栓水用止水栓	2		2				4	AC100V
掃除用蓋し	SK22A	排水栓 (TZAE0200)、リムカバー (TK22)、アングル形止水栓 (TH14)		1		1			2	
洗濯機用排水栓	TH11R	排水栓 (TZAE0200)、排水栓用止水栓		1		1			2	
シングルレバー混合水栓	TKS0503J							1	1	
洗濯機パン	(建築工事)			1		1			2	
化粧鏡	(建築工事)		2		2				4	
シャワーユニット	(建築工事)				1		1		2	
ステンレス製蓋し	(建築工事)							1	1	

1) TOTO品番を参考型番とし、同等品以上とする。

撤去 機器表

名 称	設 置 場 所				合 計
	2 階 男 子 便 所	3 階 男 子 便 所	3 階 男 子 便 所	3 階 男 子 便 所	
フラッシュ式洋風大便器、紙巻器共	2	3			5
壁掛小便器	2	3			5
壁掛洗面器、自動水栓共	2	2			4
掃除用蓋し	1	1			2
排水栓			2		2
出口ヒューズガスコック			1		1
ダクト用換気扇	1	1	1		3
新設製壁掛換気扇 19部	1				1
新設製壁掛換気扇 22部		1			1
ガス給湯器20号 (別途工事)	1	1			2
ガス給湯器5号 (別途工事)			1		1

新設凡例

記 号	名 称	仕 様	備 考
—	給 水 管	保温付架橋ポリエチレン管 (PE)	エコキュート系統
—	給 湯 管	水道用ポリエチレン樹脂ライニング鋼管 (SGP-PA)	屋内一般配管、ビット内配管、屋外配管
—	給 湯 管	保温付架橋ポリエチレン管 (PE)	エコキュート系統
— H —	ヒートポンプ配管	保温付架橋ポリエチレン管 (PE)	屋内一般配管、ビット内配管、屋外配管
— g —	プロパンガス配管	配管用炭素鋼管 (SGP-自)	屋内一般配管、ビット内配管、屋外配管
— — — —	通 気 管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般配管、ビット内配管
— — — —	排 水 管 汚 水 管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	屋内一般配管、ビット内配管
— (E) —	排 気 ダクト	スバイラルダクト	
— (E) —	排 気 ダクト	スバイラルダクト + 保温 (RHS50)	レンジフード排気系統

撤去凡例

記 号	名 称	仕 様	備 考
—	給 水 管	保温付架橋ポリエチレン管	シャワーユニット系統
—	給 湯 管	水道用ポリエチレン樹脂ライニング鋼管	屋内一般配管、ビット内配管
—	給 湯 管	保温付架橋ポリエチレン管	シャワーユニット系統
— g —	プロパンガス配管	配管用炭素鋼管	屋内一般配管、ビット内配管、屋外配管
— — — —	通 気 管	配管用炭素鋼管	屋内一般配管、ビット内配管、屋内露出
— — — —	通 気 管	硬質ポリ塩化ビニル管	屋内露出
—	排 水 管 汚 水 管	排水用鋼鉄管 排水用鉛管	屋内一般配管、ビット内配管 器具接続部
— (E) —	排 気 ダクト	スバイラルダクト	

衛生機器表

記 号	名 称	仕 様	電 気 仕 様			設置場所	台数	備 考
			φ	V	kW			
①	自然冷媒 (CO2) ヒートポンプ給湯器	型式: パワフルシャワー給湯専用 タンク容量: 460L 付属品: リモコン、リモコンコード (20m) ヒートポンプユニット用ブロック基礎、貯湯タンク用ブロック基礎 転倒防止金具 (貯湯ユニット・ヒートポンプユニット)、他標準付属品一式	1	200	2.0	玄関廊上	2	給水時: 525kg
②	自然冷媒 (CO2) ヒートポンプ給湯器	型式: 自然冷媒 (CO2) ヒートポンプ給湯専用 パワフルシャワー給湯専用 タンク容量: 460L 付属品: リモコン、浴室リモコン、リモコンコード (20m) × 2 ヒートポンプユニット用ブロック基礎、貯湯タンク用ブロック基礎 転倒防止金具 (貯湯ユニット・ヒートポンプユニット)、他標準付属品一式	1	200	2.0	玄関廊上	2	給水時: 525kg

換気機器表

記 号	名 称	仕 様	電 気 仕 様			設置場所	台数	備 考
			φ	V	kW			
①	排気ファン	型式: ダクト用換気扇 低騒音型 能力: 320m ³ /h × 60Pa × 150Φ 付属品: 吊金具、他標準付属品一式	1	100	29.5W	2階～3階 男子便所	2	
②	排気ファン	型式: 丸形パイプ用ファン 浴室設置 能力: 40m ³ /h × 20Pa × 100Φ 付属品: 標準付属品一式	1	100	4.5W	2階～3階 シャワー室	2	

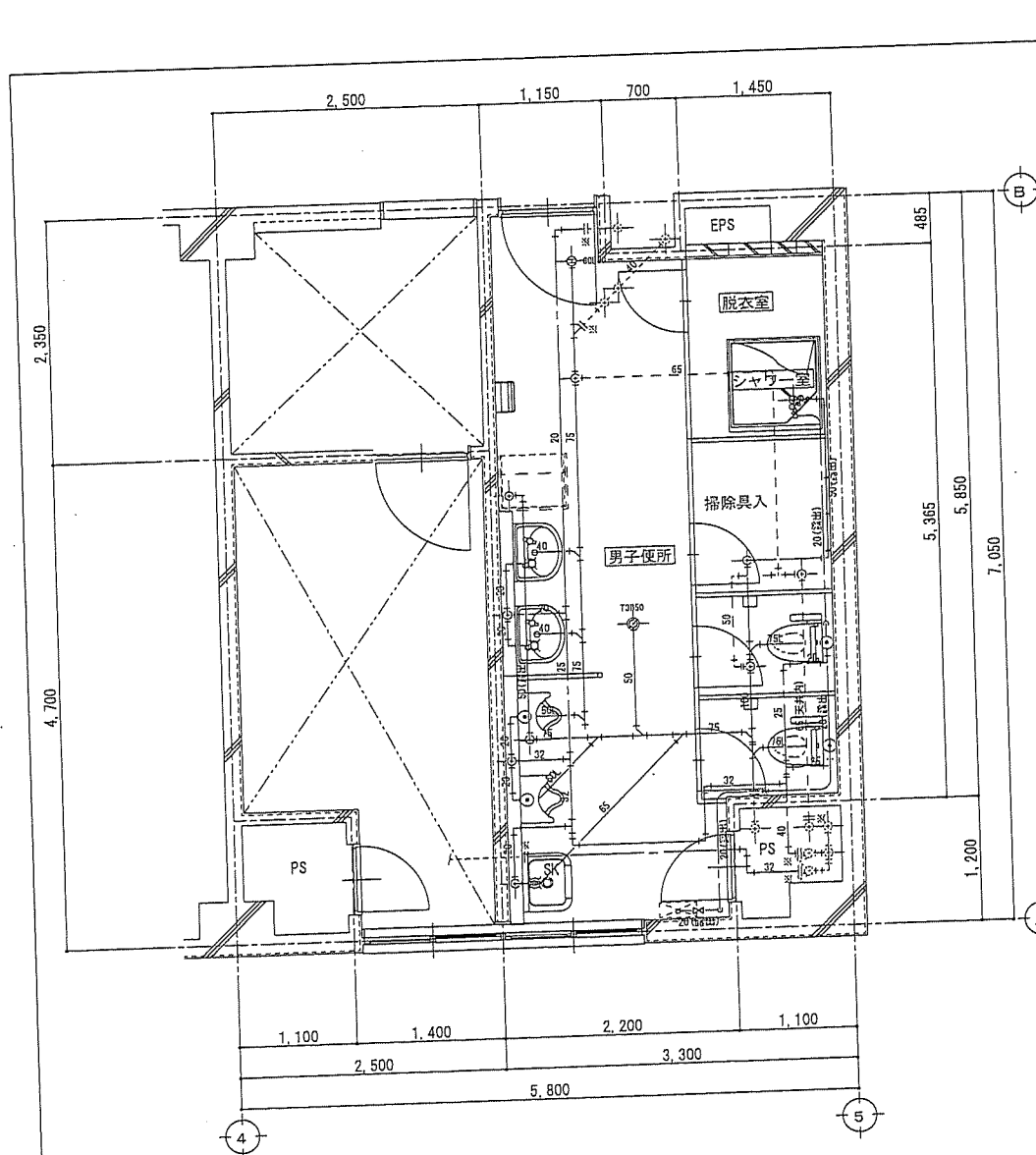
口共通事項
1) スイッチ類は電気図参照とする。

工事件名 # 1 4 2 庁舎便所改修工事

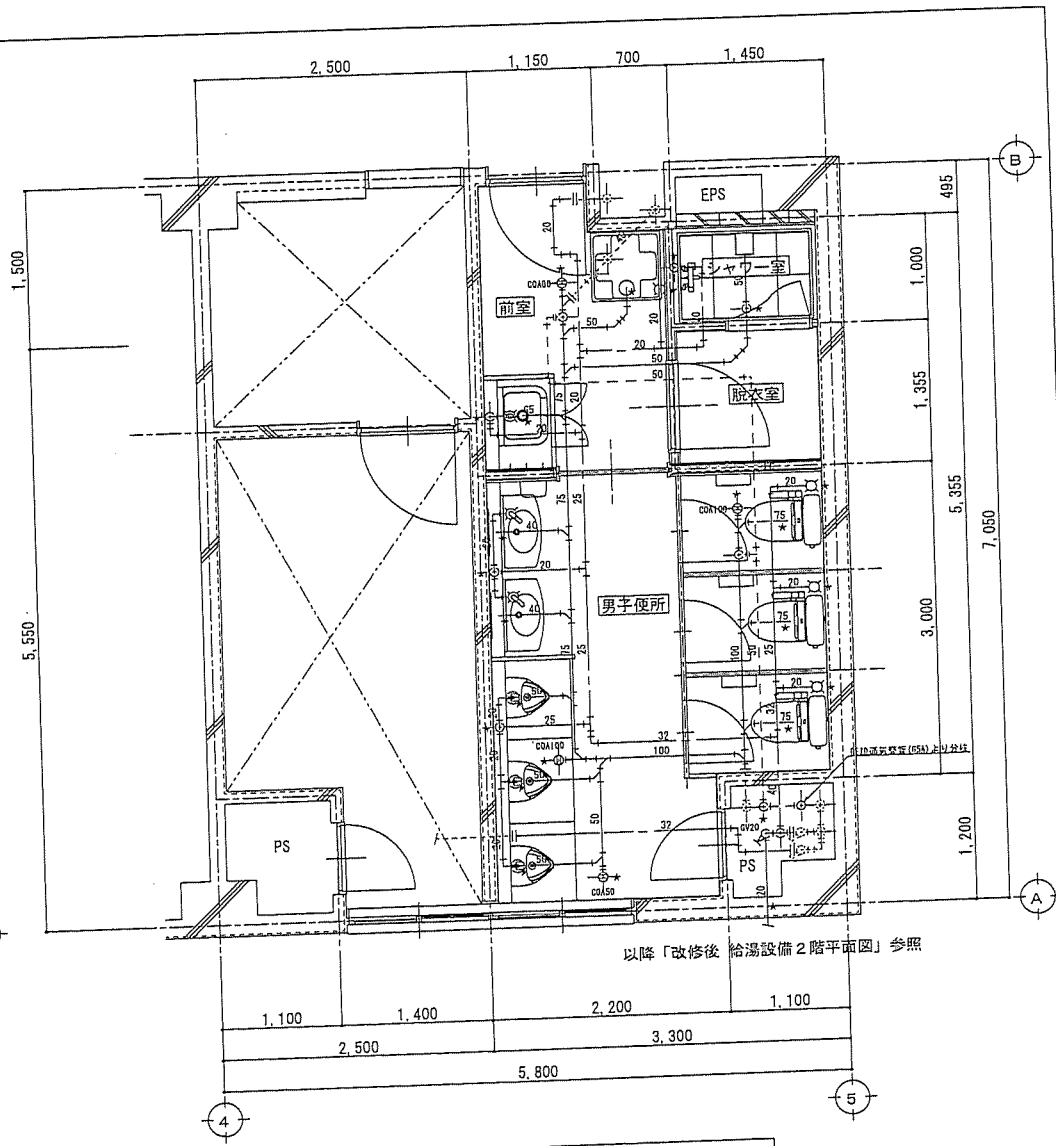
図面名称 衛生器具表、衛生機器表、換気機器表、撤去機器表、凡例

図面番号 32/40 縮 尺 N/S

航空自衛隊春日基地 令和 8 年 7 月 9 日



改修前 2 階平面詳細図 1/50

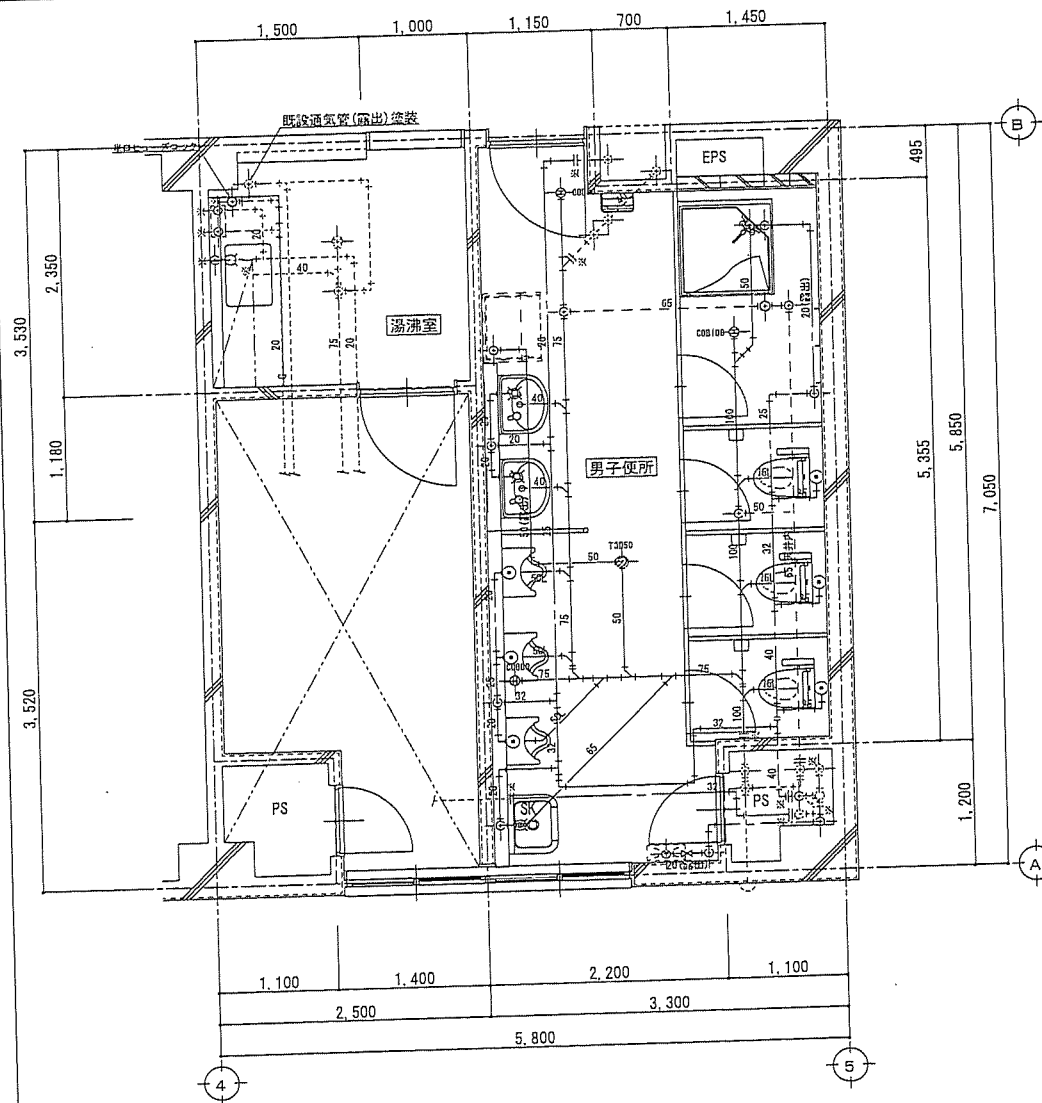


改修後 2 階平面詳細図 1/50

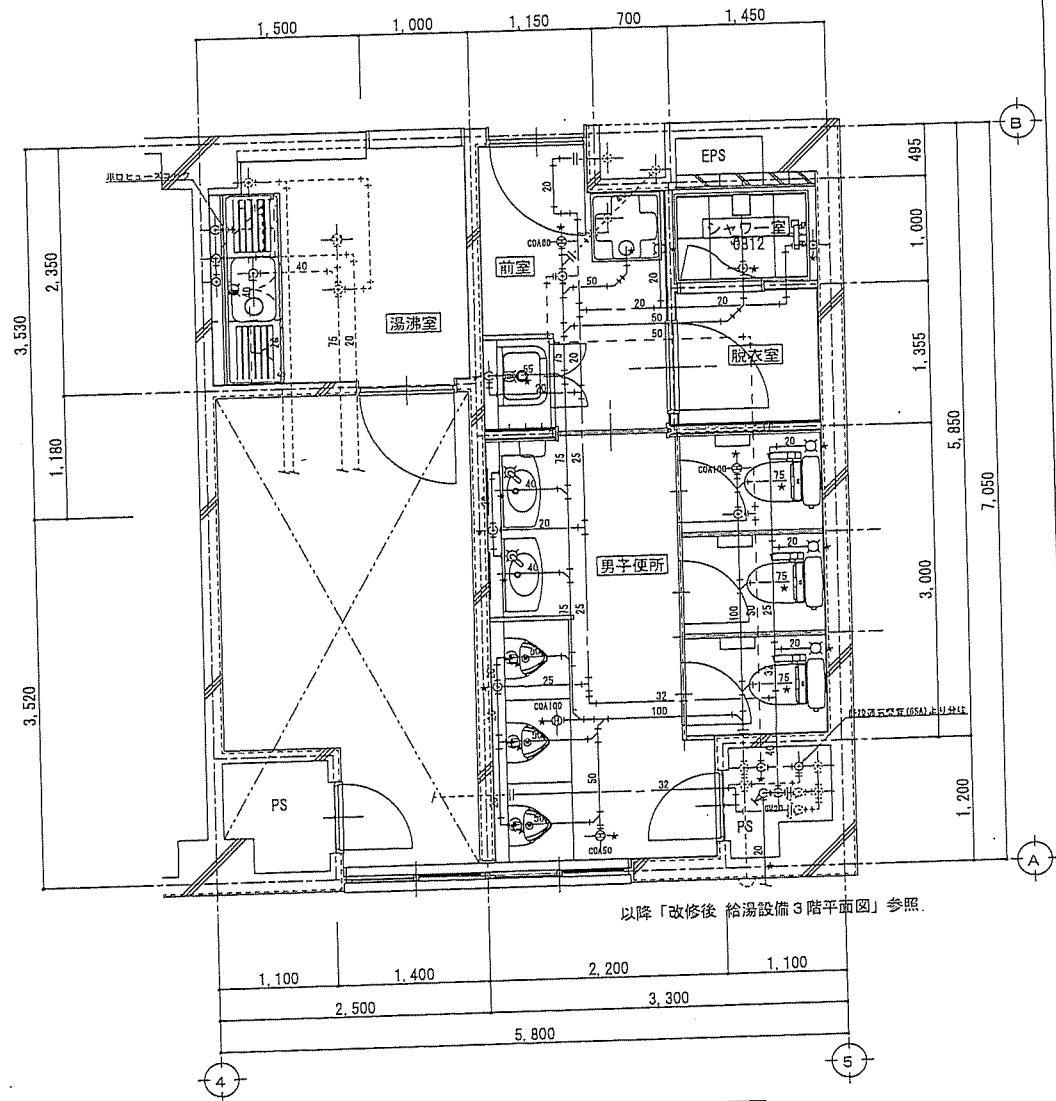
■注記

- 1) ※ は配管切離し部を示す。
- 2) 配管切離し後は新設配管再接続または管端処理を行う。
- 3) 太線は改修配管、細線破線は既存配管とする。
- 4) ★ はダイヤモンドカッター穿孔箇所を示す。(配管径から2サイズアップ)
- 5) PS内堅管は既設利用とし、排水堅管については管内洗浄すること。

工事件名	# 1 4 2 庁舎便所改修工事		
図面名称	2 階便所 改修前、改修後 給排水設備平面詳細図		
図面番号	33/40	縮 尺	1/50
航空自衛隊春日基地	令和 8 年 7 月 9 日		



改修前3階平面詳細図 1/50

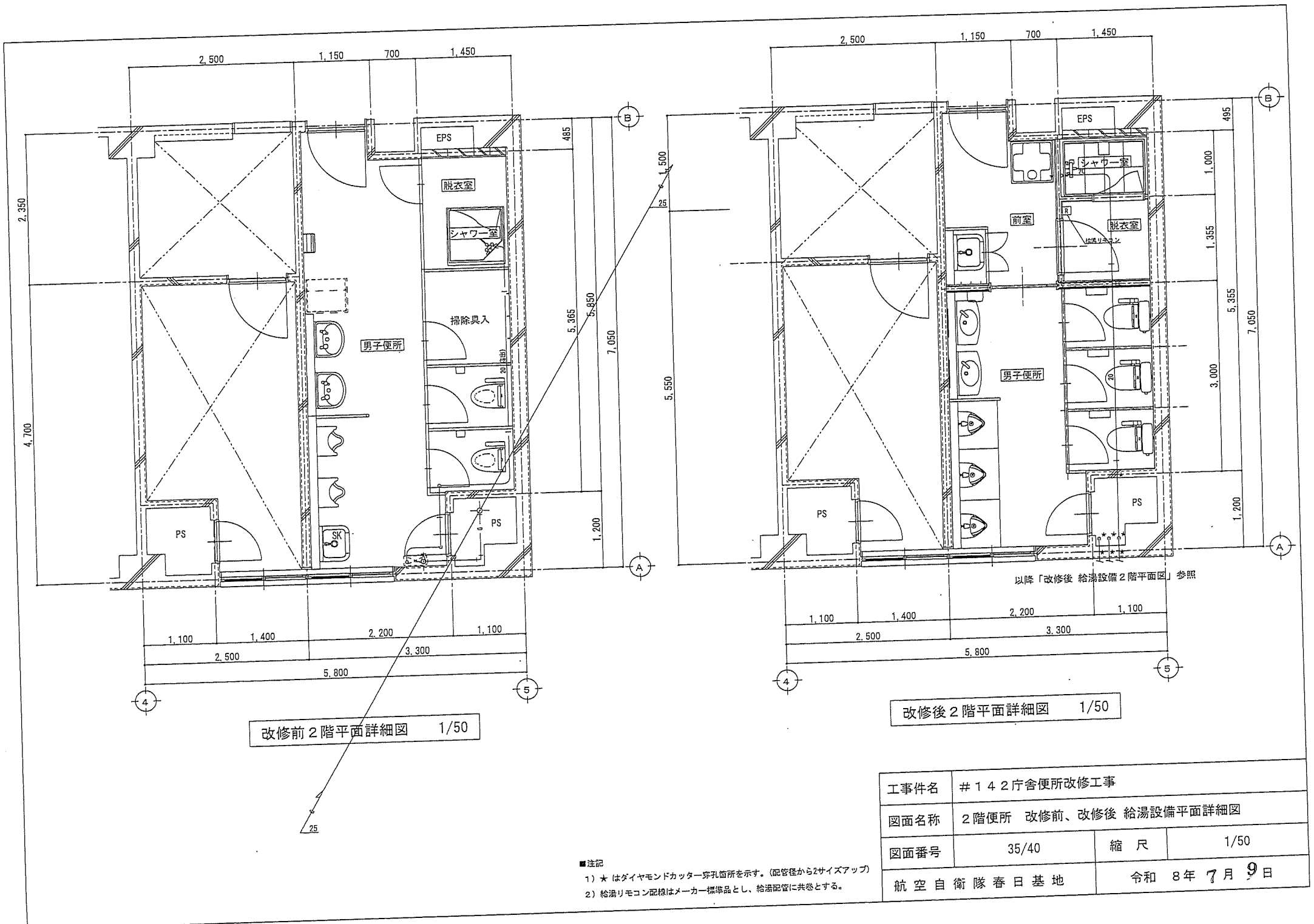


改修後3階平面詳細図 1/50

■注記

- 1) ※ は配管切離し部を示す。
- 2) 配管切離し後は新設配管再接続または管端処理を行う。
- 3) 太線は改修配管、細線破線は既存配管とする。
- 4) ★ はダイヤモンドカッター穿孔箇所を示す。(配管径から2サイズアップ)
- 5) PS内壁管は既設利用とし、排水壁管については管内洗浄すること。

工事件名	#142庁舎便所改修工事		
図面名称	3階便所 改修前、改修後 給排水設備平面詳細図		
図面番号	34/40	縮尺	1/50
航空自衛隊春日基地	令和8年7月9日		

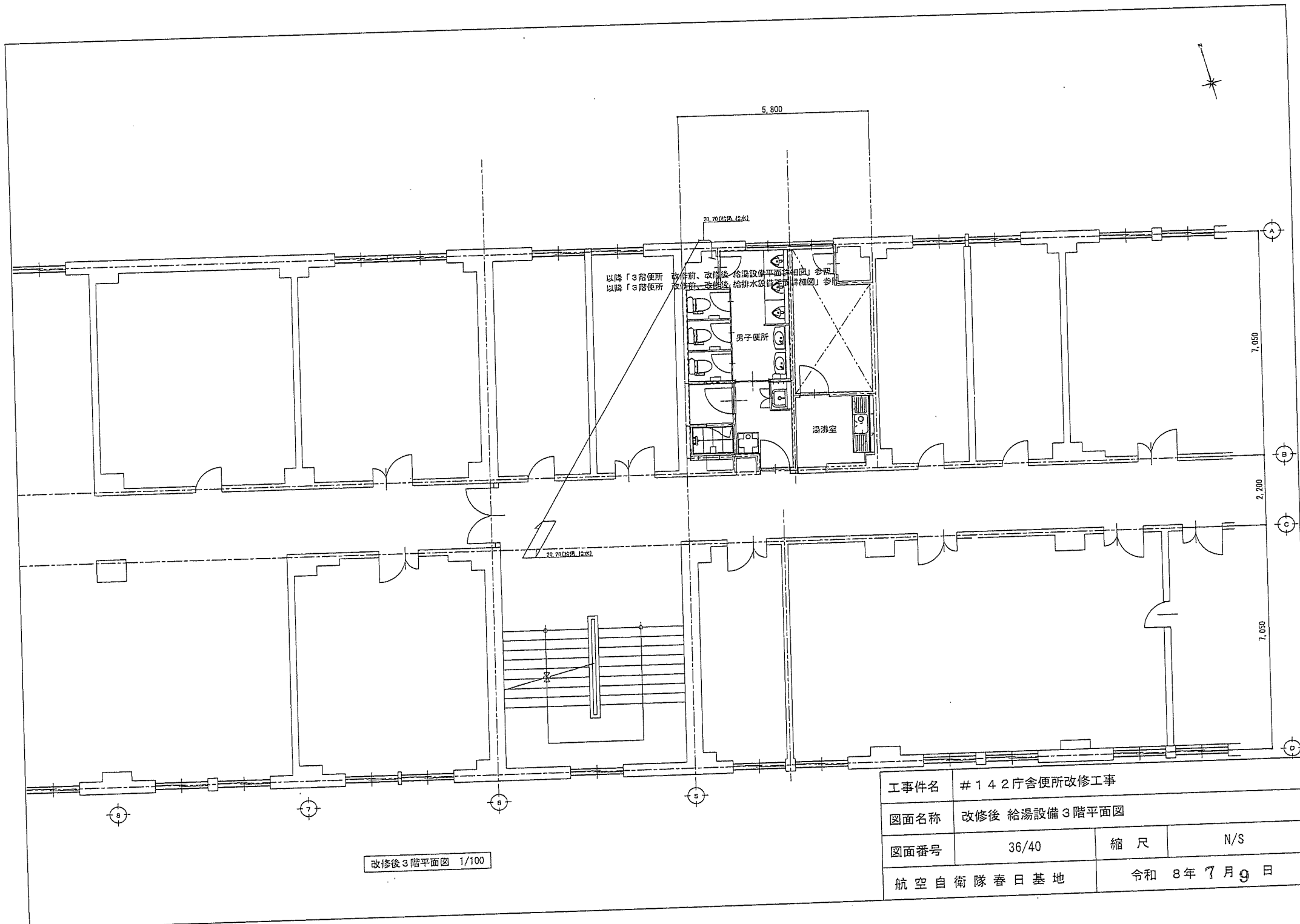


改修前 2階平面詳細図 1/50

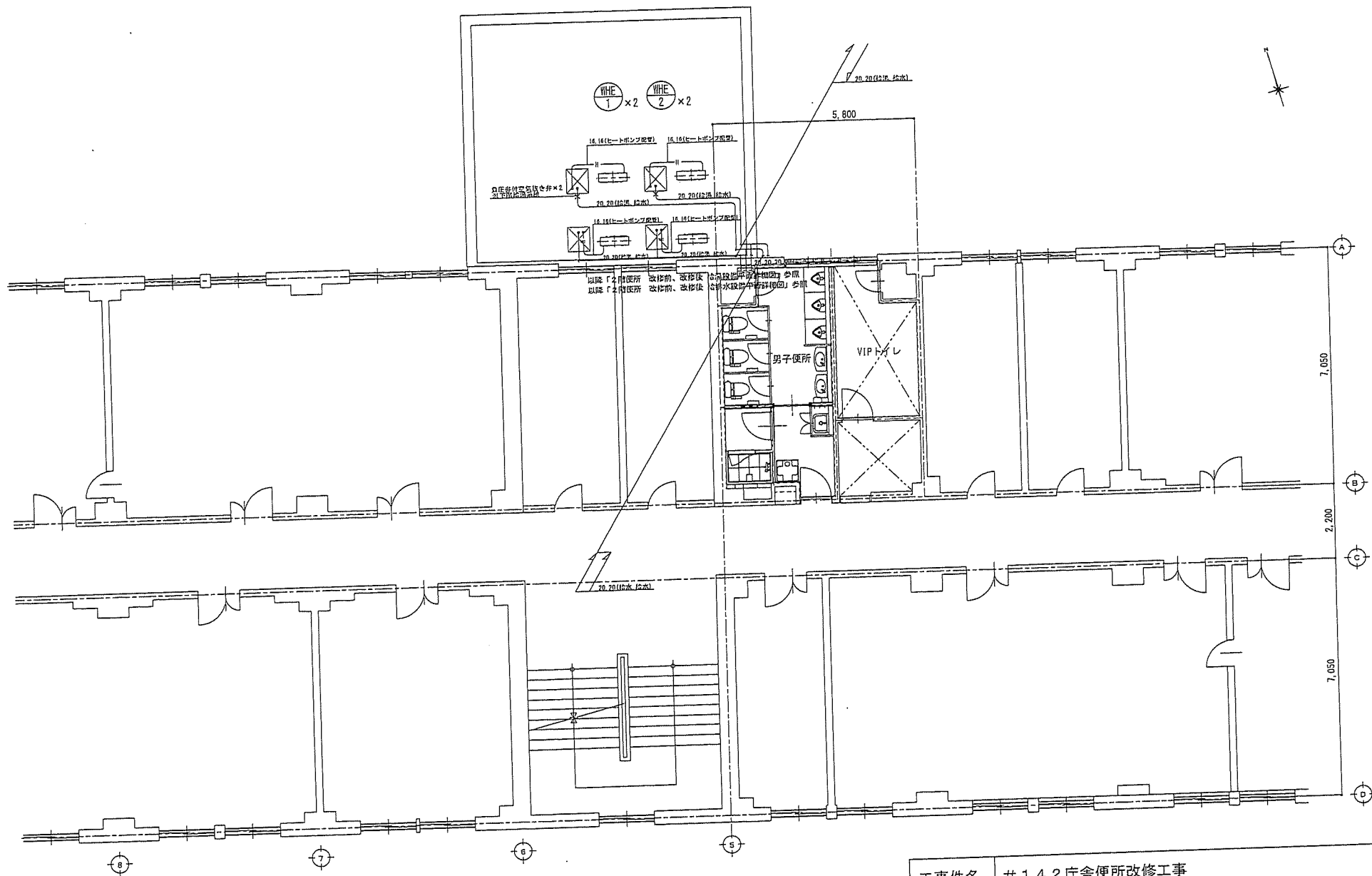
改修後 2階平面詳細図 1/50

工事件名	# 1 4 2 庁舎便所改修工事		
図面名称	2階便所 改修前、改修後 給湯設備平面詳細図		
図面番号	35/40	縮 尺	1/50
航空自衛隊春日基地		令和 8 年 7 月 9 日	

■ 注記
1) ★ はダイヤモンドカッター穿孔箇所を示す。(配管径から2サイズアップ)
2) 給湯リモコン配線はメーカー標準品とし、給湯配管に共巻とする。

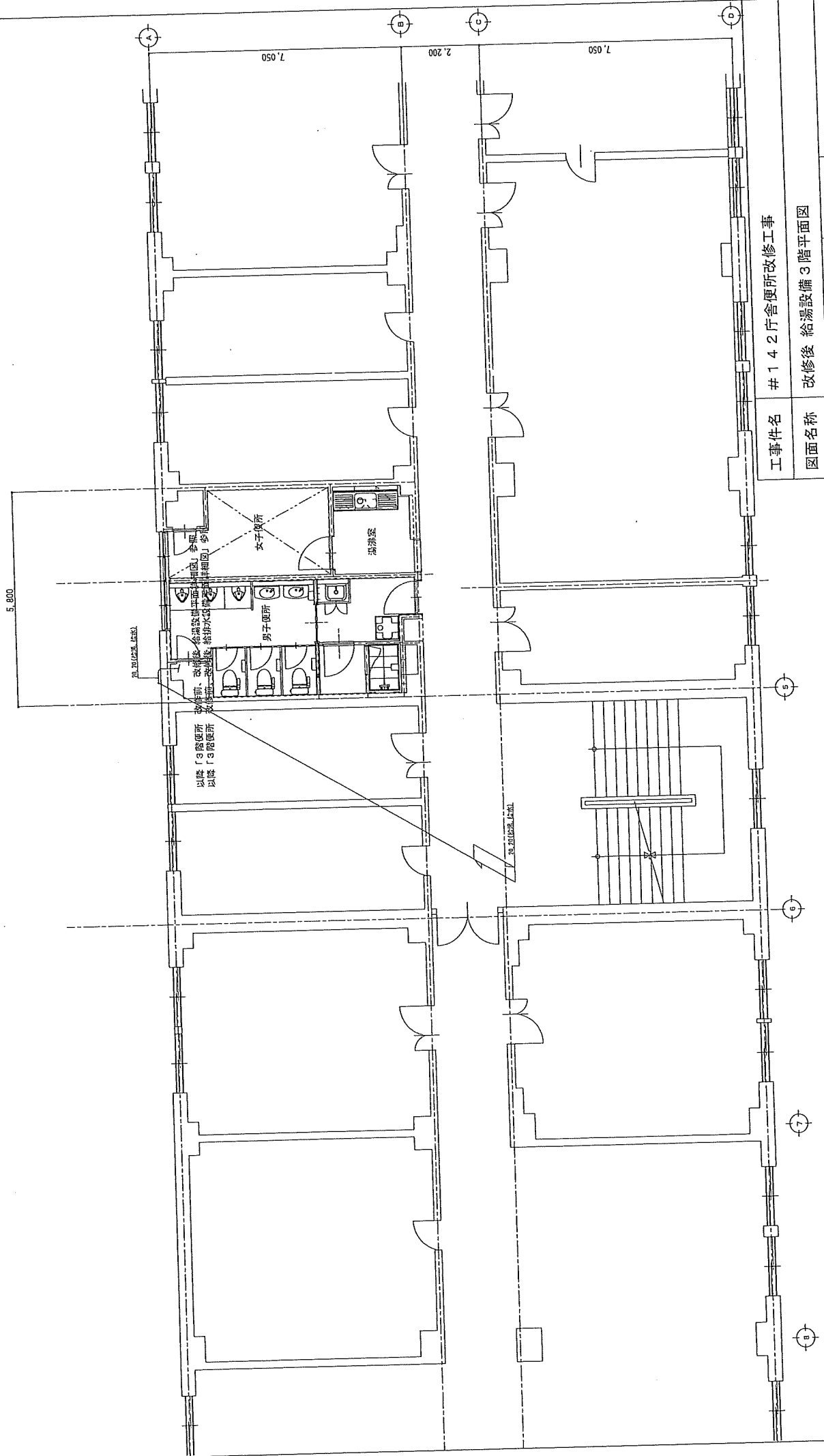


工事件名	# 1 4 2 庁舎便所改修工事		
図面名称	改修後 給湯設備 3 階平面図		
図面番号	36/40	縮 尺	N/S
航 空 自 衛 隊 春 日 基 地		令和 8 年 7 月 9 日	



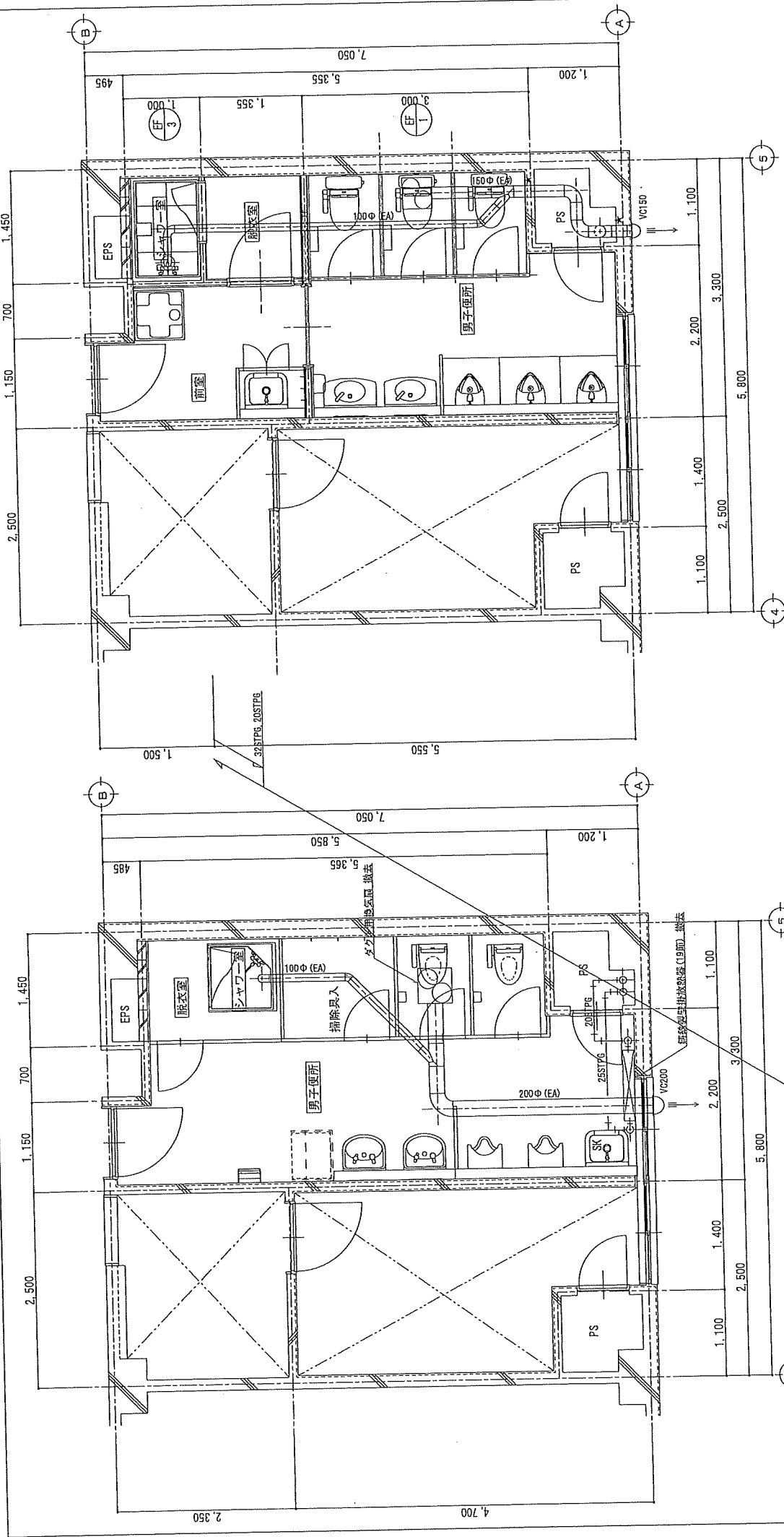
改修後 2 階平面図 1/100

工事件名	#142 庁舎便所改修工事		
図面名称	改修後 給湯設備 2 階平面図		
図面番号	37/40	縮尺	N/S
航空自衛隊春日基地	令和 8 年 7 月 9 日		



工事件名	#142庁舎便所改修工事		
図面名称	改修後 給湯設備 3階平面図	縮尺	N/S
図面番号	38/40		
航空自衛隊春日基地	令和 8 年 7 月 9 日		

改修後 3 階平面図 1/100

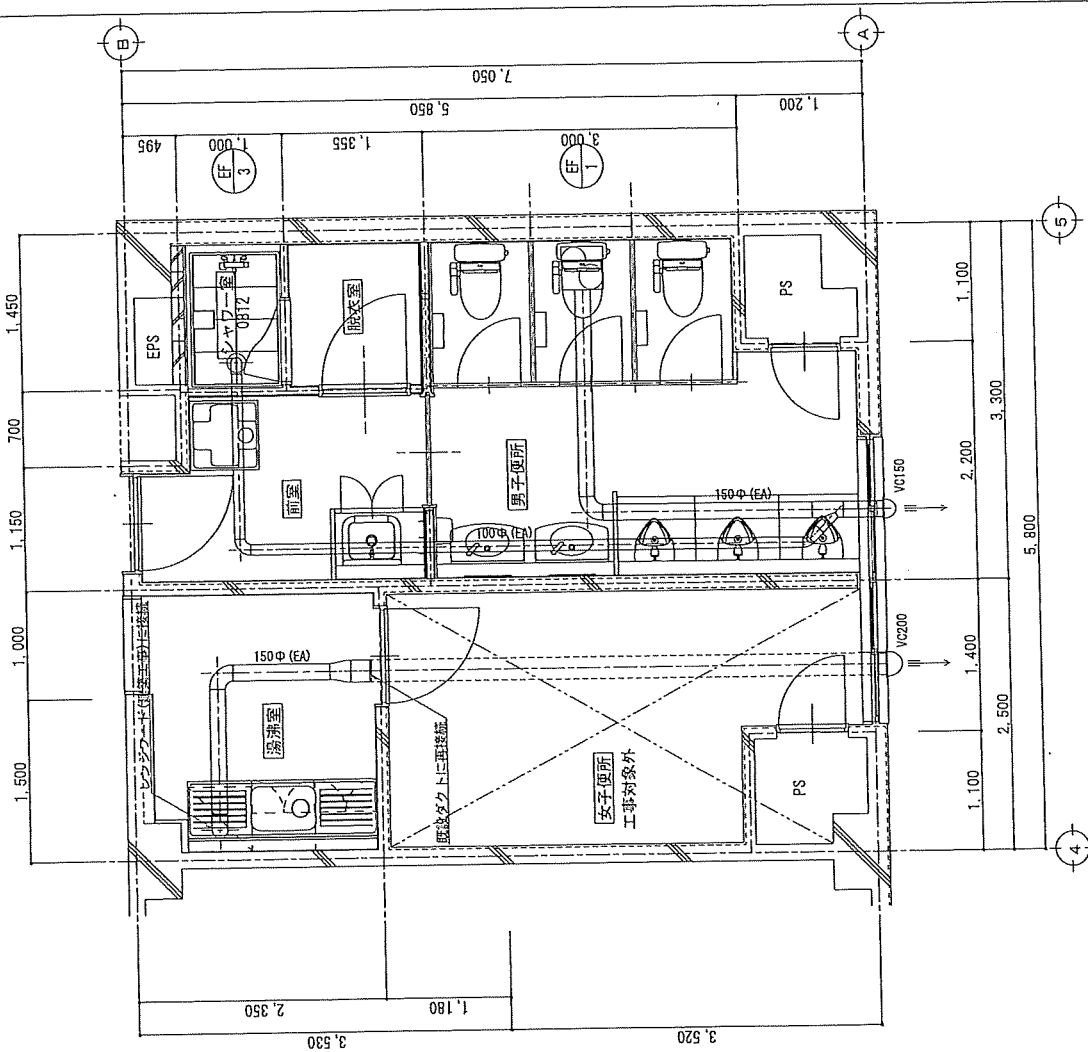


改修後 2階平面詳細図 1/50

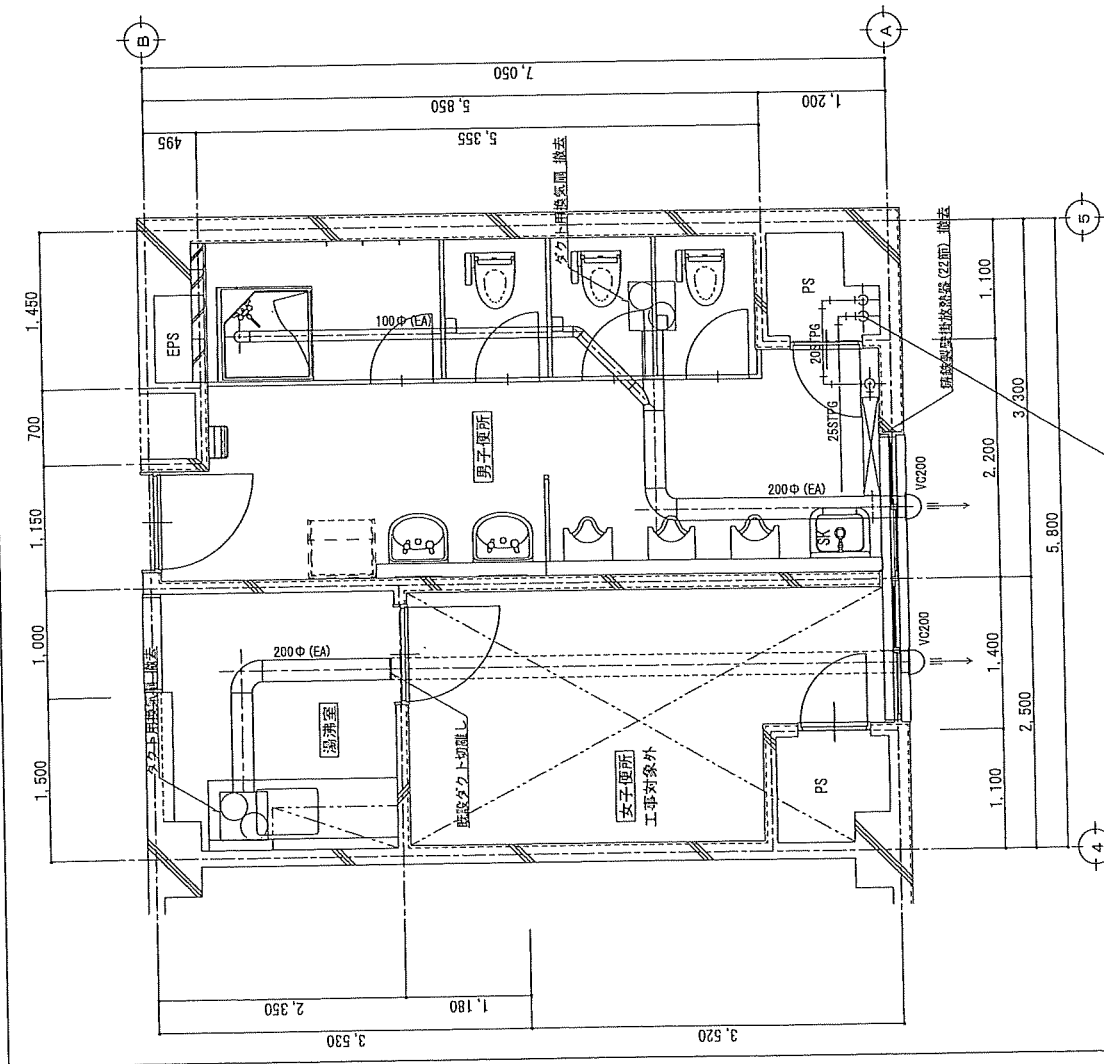
改修前 2階平面詳細図 1/50

工事件名	#142 庁舎便所改修工事		
図面名称	2階便所 改修前、改修後 換気設備平面詳細図		
図面番号	39/40	縮尺	1/50
航空自衛隊春日基地		令和8年7月9日	

- 注記
- 1) VCIはSUS製標準フード(指定色塗装)とする。
 - 2) レンジフード排気ダクトは、火災予防条例第3条の4に適合する。
 - 3) ★ はダイヤモンドカッター穿孔箇所を示す。
 - 4) 細破線は既存のままとする。



改修後3階平面詳細図 1/50



改修前3階平面詳細図 1/50

工事件名	#142庁舎便所改修工事		
図面名称	3階便所 改修前、改修後 換気設備平面詳細図		
図面番号	40/40	縮尺	1/50
航空自衛隊春日基地		令和8年7月9日	

- 注記
- 1) VCはRUS製深型フード(指定色塗装)とする。
 - 2) レンジフード排気ダクトは、火災予防条例第3条の4に適合する。
 - 3) 細破線は既存のまゝとする。

工事関係書類

No.	書 類 名 称	期 日
1	工程表	着工前
2	施工計画書※ 1	着工前
3	着工届	着工前
4	現場代理人等指名・変更通知書	着工前
5	打合せ簿※ 2	都度
6	材料検査簿	材料検査前
7	出荷証明書（任意様式）	都度
8	発生材調書※ 2	発生材引渡し前
9	工事完成通知及び工事完成検査願書	完成後
10	施工体制台帳・施工体系図・工事現場における施工体系図の把握表※ 3	都度
11	アスベスト調査報告書	都度
12	その他、監督官の指示する書類	都度

※ 1 契約金額 5 0 0 万円以上の場合

※ 2 必要に応じて提出

※ 3 下請契約を締結する場合